

トヨタ純正 車内置き去り防止支援システム 取付要領書

このたびはトヨタ純正車内置き去り防止支援システムをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は車内置き去り防止支援システムの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品 番

085E4-36040 (085E2-00040)

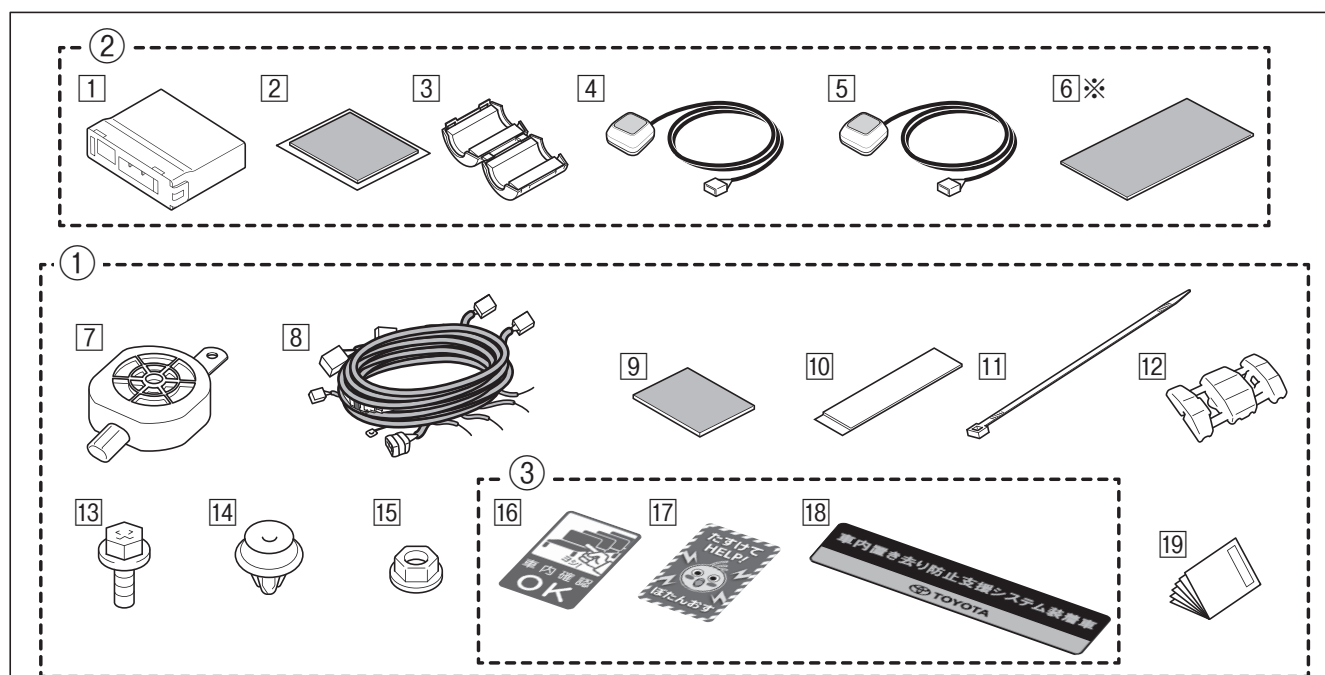
構成部品

No.	品 名	個数	備考
①	ユニット本体	1	
②	両面テープ	1	
③	フィルター	1	
④	スイッチ(降車確認ボタン)	1	
⑤	スイッチ(ここだよボタン)	1	
⑥	テーププロテクタ (200mm×100mm)	3	
⑦	スピーカー	1	
⑧	ワイヤーハーネス	1	
⑨	スポンジテープ	2	
⑩	テープ(100mm×25mm)	70	予備含む
⑪	クランプ	50	予備含む
⑫	分岐コネクター	6	
⑬	アースボルト	1	
⑭	樹脂クリップ	24	
⑮	フランジナット	1	
⑯	降車確認ボタンラベル	1	
⑰	ここだよボタンラベル	1	
⑱	装着確認ラベル	1	
⑲	取扱書	1	

※1：⑥テーププロテクタ(200mm×100mm)はコースターでは使用しません

※2：⑭樹脂クリップはクーラーダクトの樹脂クリップが破損した際に交換してください

補給部品



セット品番		No.	品 名	品 番	個数	備考
② ECU セット 085E2-00040		①	ユニット本体	085E3-00020	1	
		②	両面テープ		1	
		③	フィルター		1	
		④	スイッチ(降車確認ボタン)	085E3-00030	1	
		⑤	スイッチ(ここだよボタン)	085E3-00030	1	
		⑥	テーププロテクタ 3 枚入り (200mm×100mm)	085E3-00050	1	
① フィッティングキット 085E4-36040	—————	⑦	スピーカー	—————	1	
		⑧	ワイヤーハーネス	—————	1	
		⑨	スポンジテープ	—————	2	
		⑩	テープ(100mm×25mm)	—————	70	予備含む
		⑪	クランプ	—————	50	予備含む
		⑫	分岐コネクター	—————	6	
		⑬	アースボルト	—————	1	
		⑭	樹脂クリップ	—————	24	
		⑮	フランジナット	—————	1	
	③ ラベルセット 085E4-36060	⑯	降車確認ボタンラベル	—————	1	
		⑰	ここだよボタンラベル	—————	1	
		⑱	装着確認ラベル	—————	1	
	—————	⑲	取扱書	—————	1	

※：⑥テーププロテクタ（200mm×100mm）はコースターでは使用しません

取り付け上の注意事項

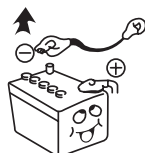
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 🔧 アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属のスイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

取り付けの前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

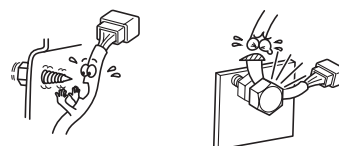


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

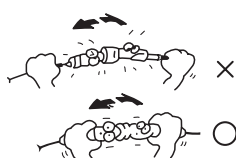


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

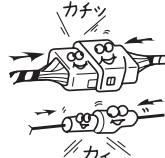
- コネクターは本体を持てはらず



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



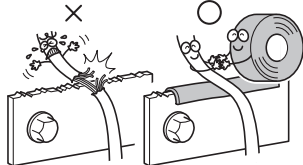
- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



⚠ 注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

取り付けに必要な工具等

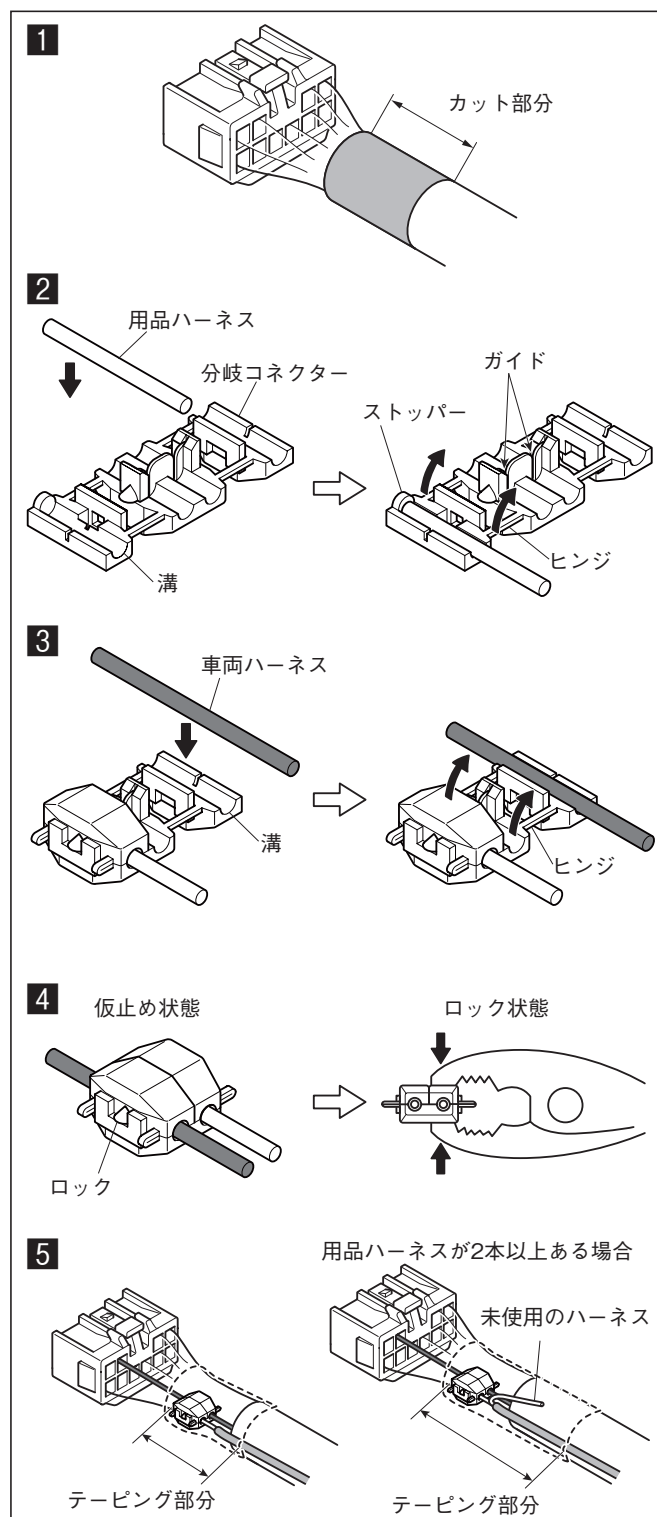
一般工具、樹脂リムーバー、クリップリムーバー、マスキングテープ、保護シート、ニッパー、ヤスリ、定規、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA) 純度100% 推奨】、ウエス、トヨタエレクトリカルテスター

分岐コネクタの接続方法

分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に嵌合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号及び、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジが破損しても確実にロック（2箇所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。
- (8) 接触不良の恐れがあるため、車両ハーネスの線径に適合した分岐コネクタを必ず使用してください。

分岐コネクタの接続手順



- 1 接続する車両ハーネスがビニールチューブ、ビニールテープ及びコルゲートチューブで覆われている場合は、適量をカットしてください。

- 2 接続する用品ハーネスを、分岐コネクタの溝に入れてストッパーに当て、ヒンジを返して確実にガイドへ挿入してください。

アドバイス

用品ハーネスが2本以上あり、線径が異なる場合、分岐コネクタの色に合わせて用品ハーネスを選択してください。適応する線径は分岐コネクタの色（白）＜（赤）＜（青）の順で太くなります。

- 3 接続する車両ハーネスを、分岐コネクタの溝に入れて、ヒンジを返して確実にガイドへ挿入してください。

- 4 仮止め状態の分岐コネクタを、プライヤー等の工具を使用してロック（2箇所）がかかるまで確実に挟み込んでください。

- 5 分岐コネクタ及び、はだか線をビニールテープで巻いて処理してください。

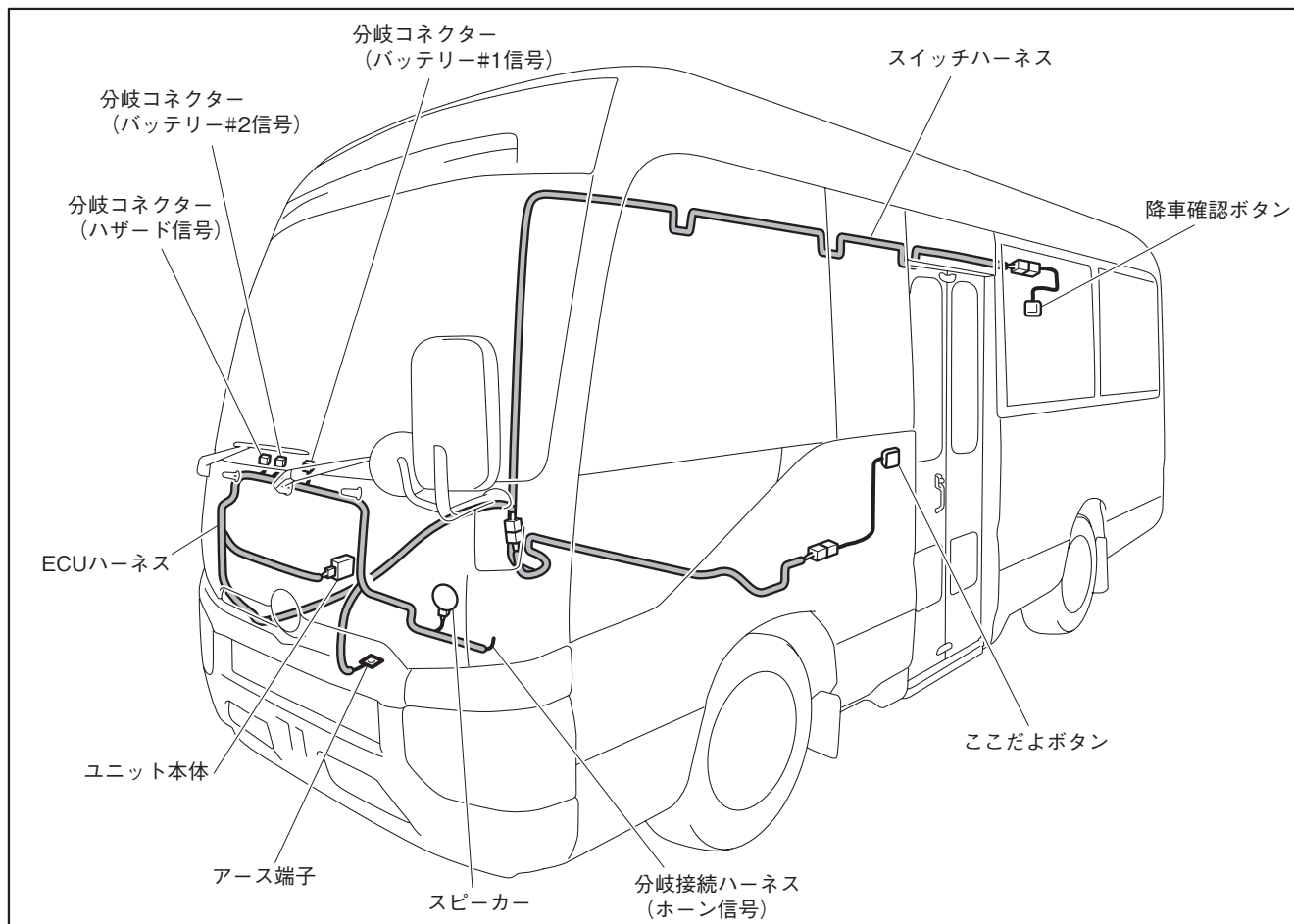
アドバイス

用品ハーネスが2本以上あり、未使用の用品ハーネスがある場合、分岐コネクタ及び、はだか線と共にビニールテープで巻いて処理してください。

始業点検

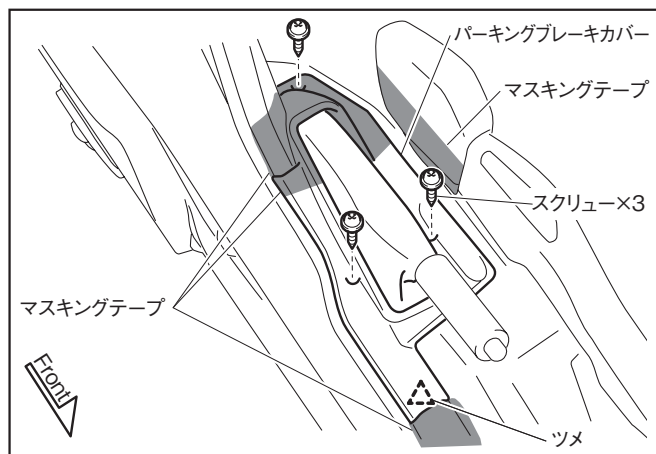
ハザードランプ点滅、ホーン等、電気系統の作動確認を実施してください。

概要図



TY-HV-001b

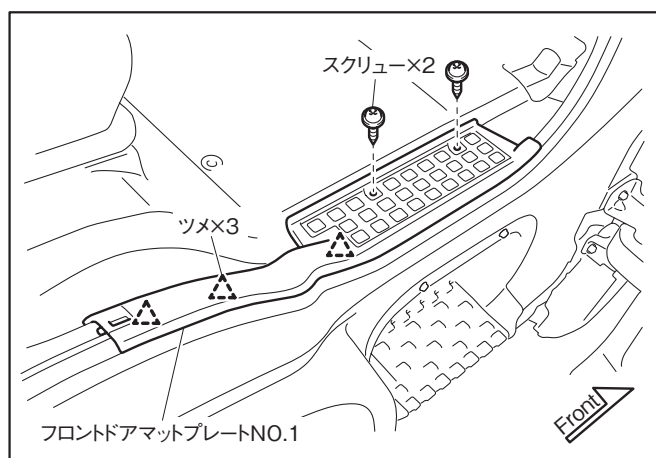
車両部品の取りはずし



TY-HV-A01

パーキングブレーキカバー

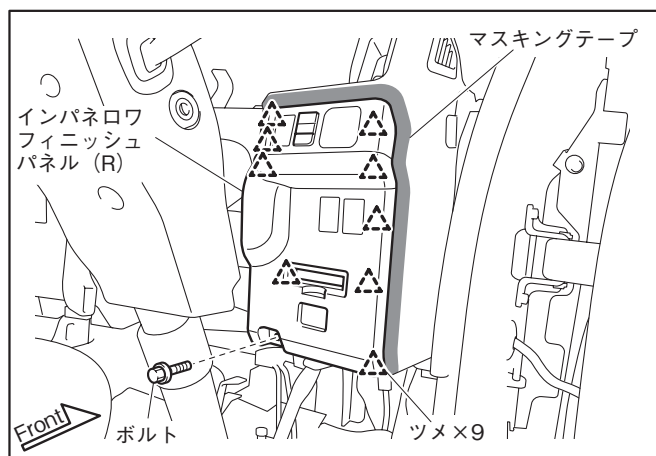
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. スクリュー (3 本) を取りはずす。
3. ツメ (1 箇所) の嵌合をはずし、パーキングブレーキカバーを取りはずす。



TY-HV-A02

フロントドアマットプレート NO.1

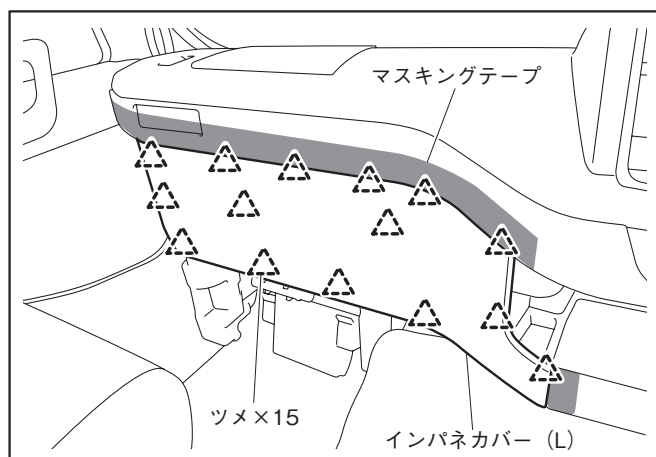
1. スクリュー (2 本) を取りはずす。
2. ツメ (3 箇所) の嵌合をはずし、フロントドアマットプレート NO.1 を取りはずす。



TY-HV-A03

インパネロウフィニッシュパネル (R)

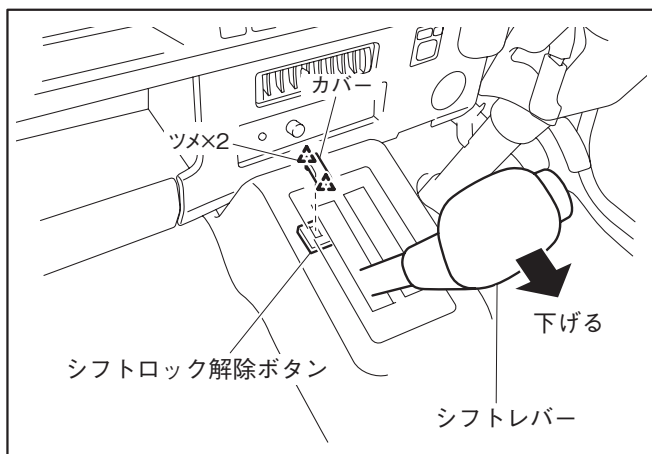
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ボルト (1 本) を取りはずす。
3. ツメ (9 箇所) の嵌合をはずし、インパネロウフィニッシュパネル (R) を取りはずす。



TY-HV-A04

インパネカバー (L)

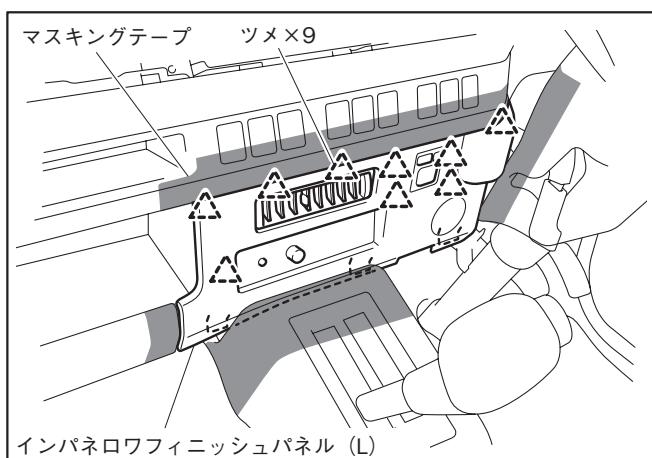
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (15 箇所) の嵌合をはずし、インパネカバー (L) を取りはずす。



TY-HV-A38

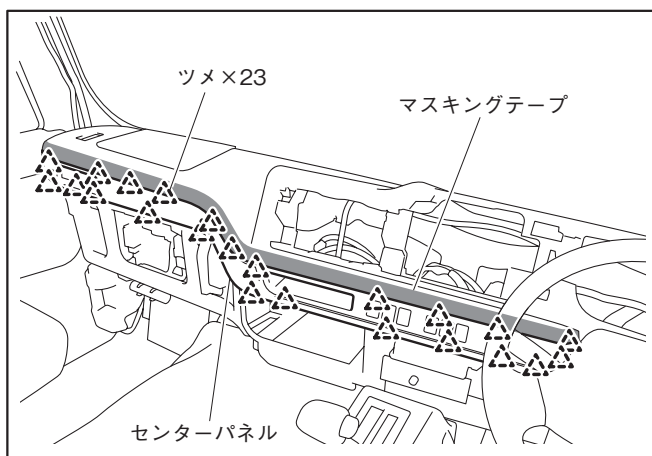
インパネロワフィニッシュパネル (L)

1. ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、カバーを取りはずす。
2. シフトロック解除ボタンを押し、シフトレバーを一番下に下げる。



TY-HV-A05

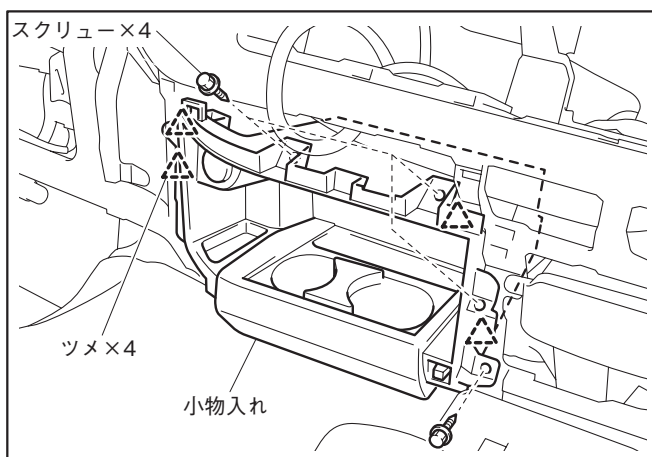
3. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
4. ツメ (9箇所) の嵌合をはずし、インパネロワフィニッシュパネル (L) を取りはずす。



TY-HV-A06

センターパネル

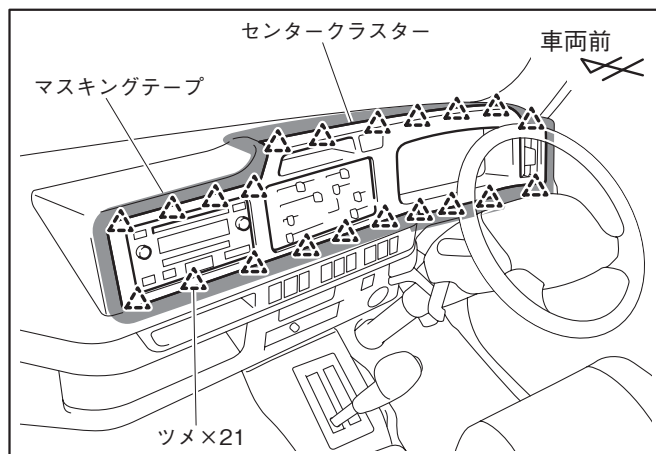
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (23箇所) の嵌合をはずし、センターパネルを取りはずす。



TY-HV-A07

小物入れ

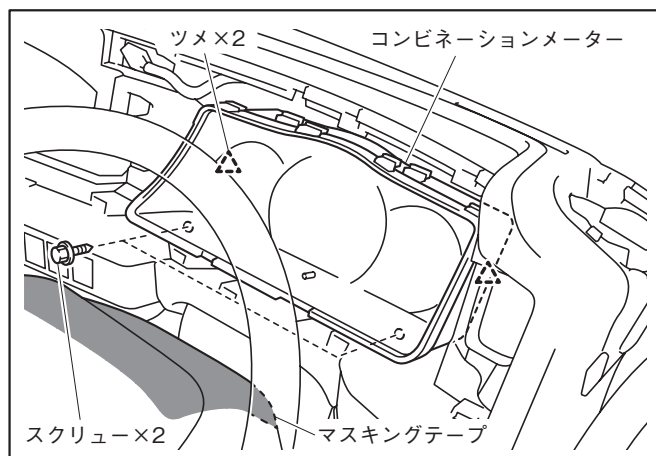
1. スクリュー (4本) を取りはずす。
2. ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、小物入れを取りはずす。



TY-HV-A08

センタークラスター

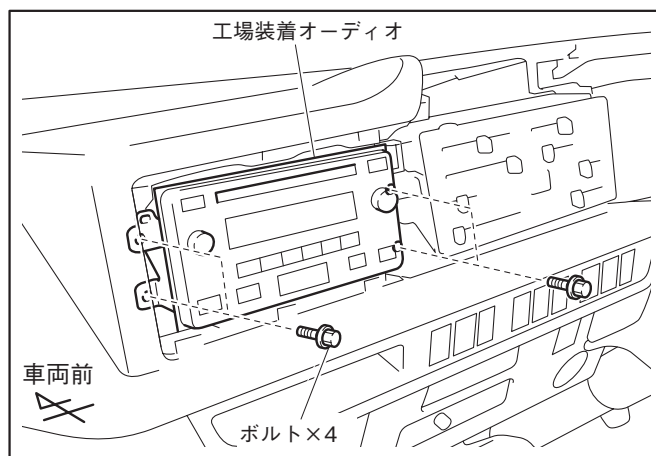
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (21箇所) の嵌合をはずし、センタークラスターを取りはずす。



TY-HV-A09

コンビネーションメーター

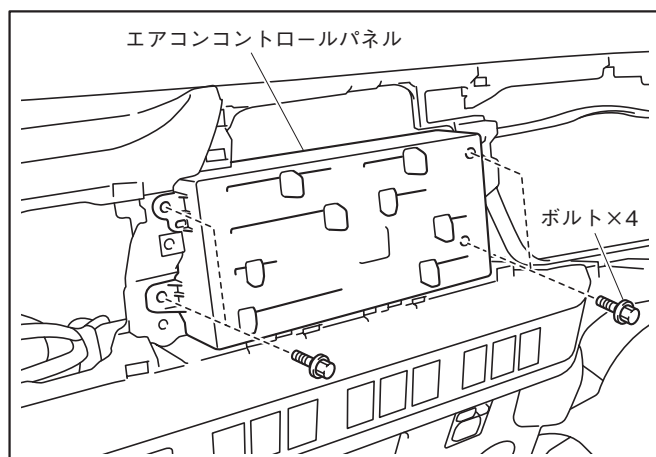
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. スクリュー (2本) を取りはずす。
3. ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、コンビネーションメーターを取りはずす。



TY-HV-A11

オーディオ

1. ボルト (4本) を取りはずす。
2. オーディオを取りはずす。



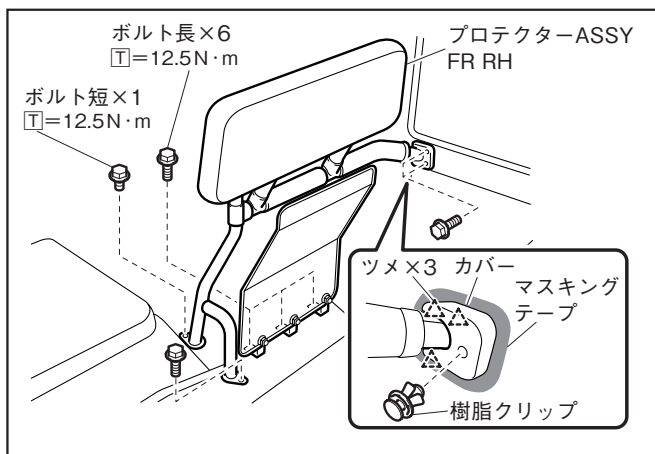
TY-HV-A10

エアコンコントロールパネル

1. ボルト (4本) を取りはずす。
2. エアコンコントロールパネルを手前に引き出す。

⚠ 注意

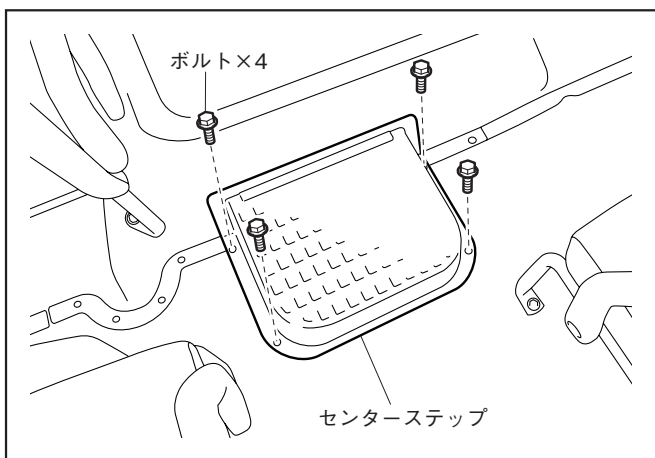
エアコンコントロールパネルはワイヤーで車両と接続されているので、無理に引っ張ると破損する恐れがあります。



TY-HV-A12

プロテクター ASSY FR RH

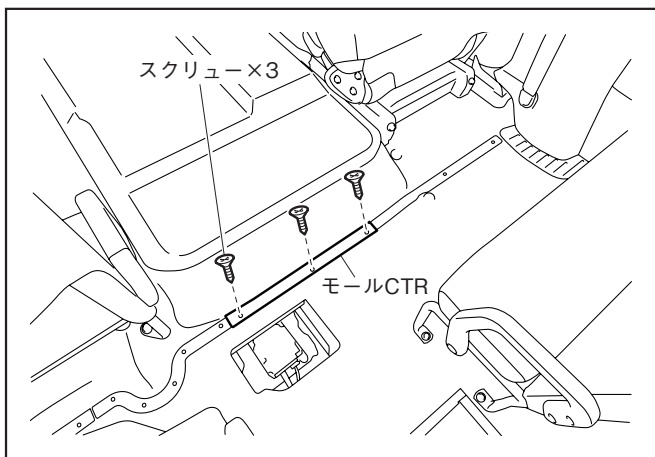
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. 樹脂クリップ（1本）を取りはずす。
3. ツメ（3箇所）の嵌合をはずし、カバーを取りはずす。
4. ボルト短（1本）及びボルト長（6本）をはずし、プロテクター ASSY FR RHを取りはずす。



TY-HV-A13

センターステップ

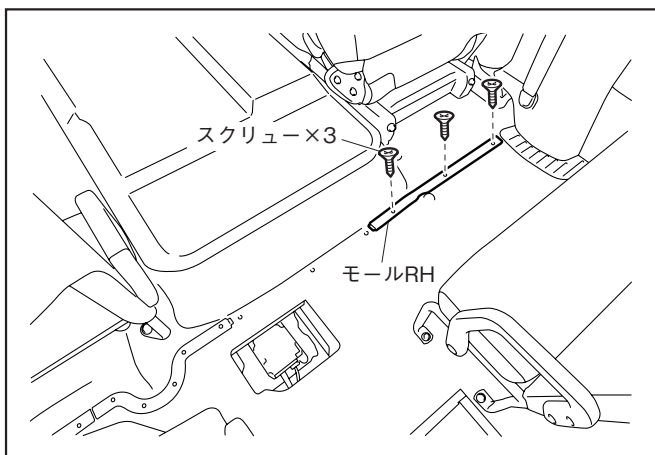
1. ボルト（4本）をはずし、センターステップを取りはずす。



TY-HV-A14

モールド CTR

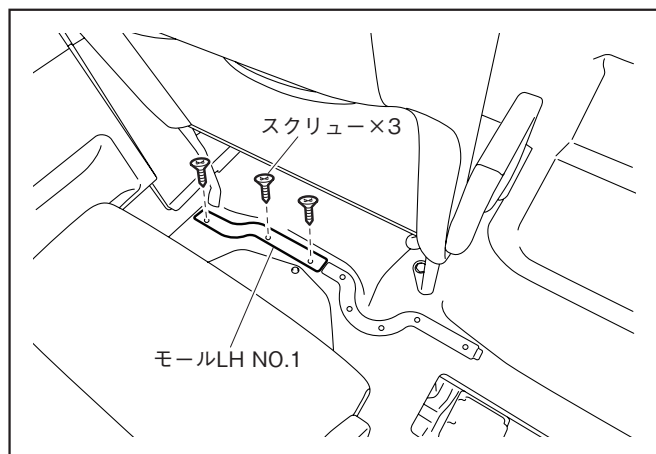
1. スクリュー（3本）をはずし、モールド CTRを取りはずす。



TY-HV-A15

モールド RH

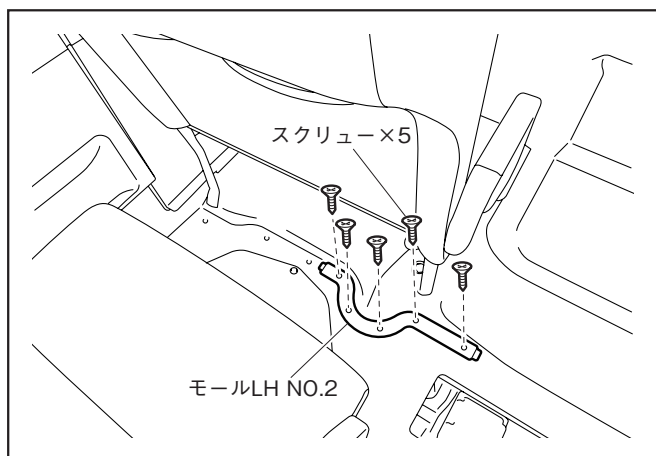
1. スクリュー（3本）をはずし、モールド RHを取りはずす。



TY-HV-A16

モール LH NO.1

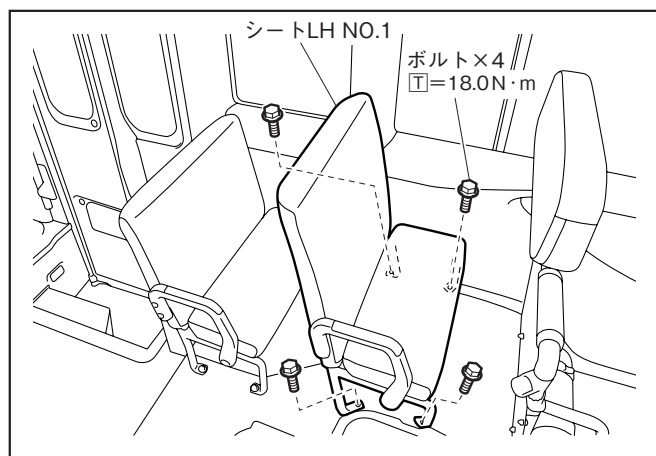
1. スクリュー (3 本) をはずし、モール LH NO.1 を取りはずす。



TY-HV-A17

モール LH NO.2

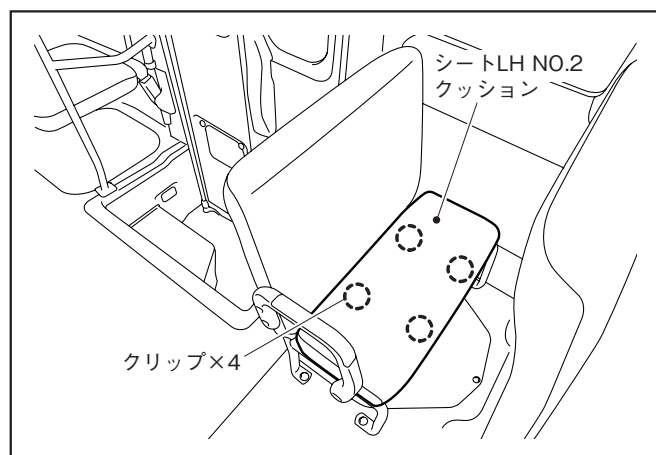
1. スクリュー (5 本) をはずし、モール LH NO.2 を取りはずす。



TY-HV-A18

シート LH NO.1

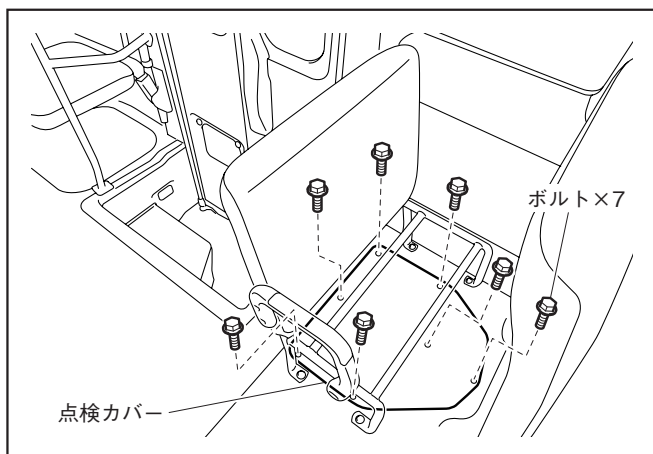
1. ボルト (4 本) をはずし、シート LH NO.1 を取りはずす。



TY-HV-A19

シート LH NO.2 のクッション

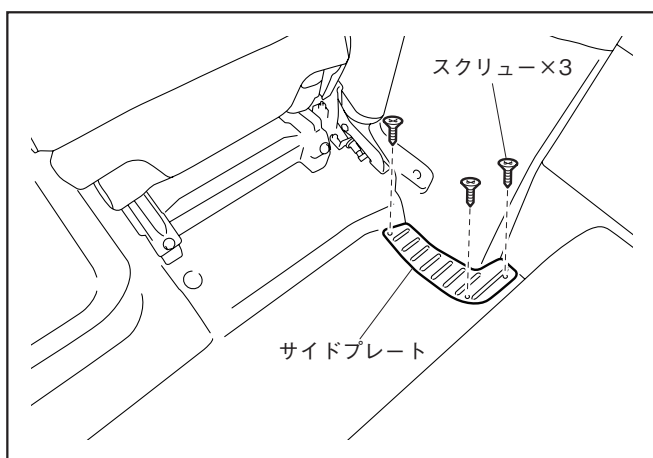
1. クリップ (4 箇所) の嵌合をはずし、シート LH NO.2 のクッションを取りはずす。



TY-HV-A20

点検カバー

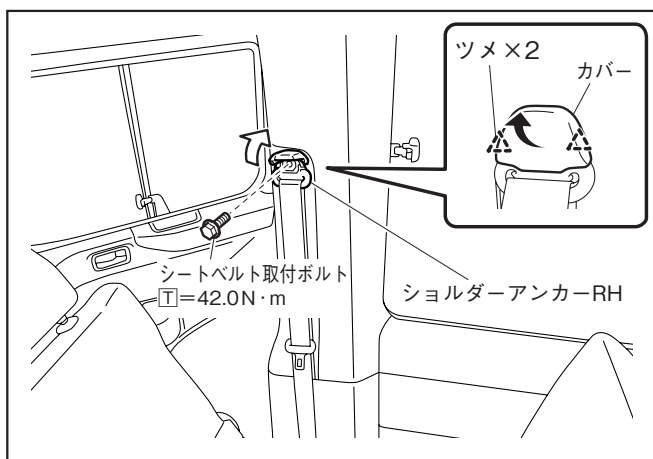
1. ボルト (7 本) をはずし、点検カバーを取りはずす。



TY-HV-A23

サイドプレート

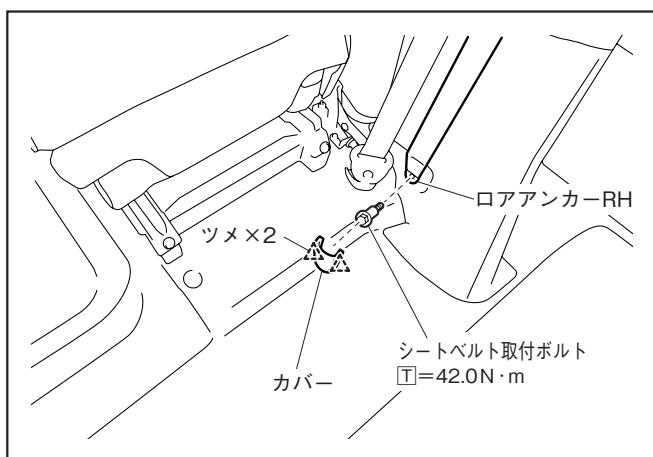
1. スクリュー (3 本) をはずし、サイドプレートを取りはずす。



TY-HV-A21

ショルダーアンカー RH

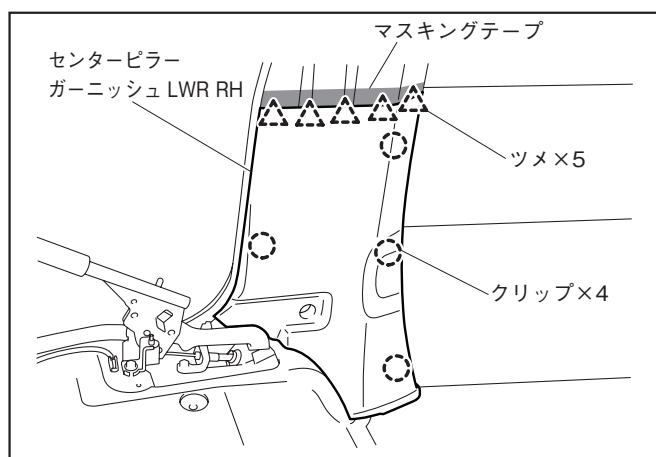
1. ツメ (2 箇所) の嵌合をはずし、カバーを開ける。
2. ボルト (1 本) をはずし、ショルダーアンカーを取りはずす。



TY-HV-A22

ロアアンカー RH

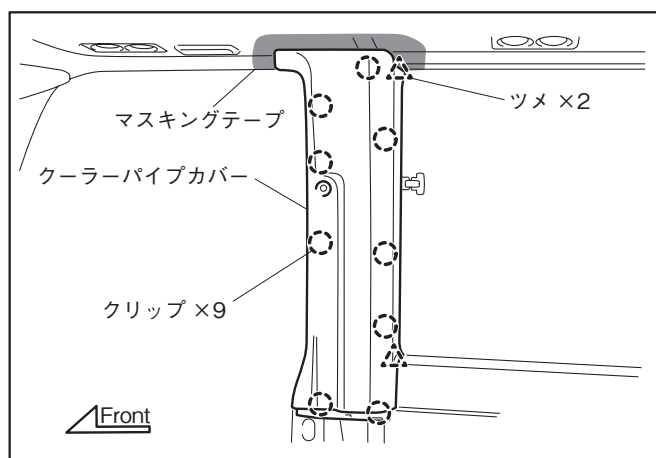
1. ツメ (2 箇所) の嵌合をはずし、ロアアンカーカバーを取りはずす。
2. ボルト (1 本) をはずし、ロアアンカー RH を取りはずす。



TY-HV-A24

センターピラーガーニッシュ LWR RH

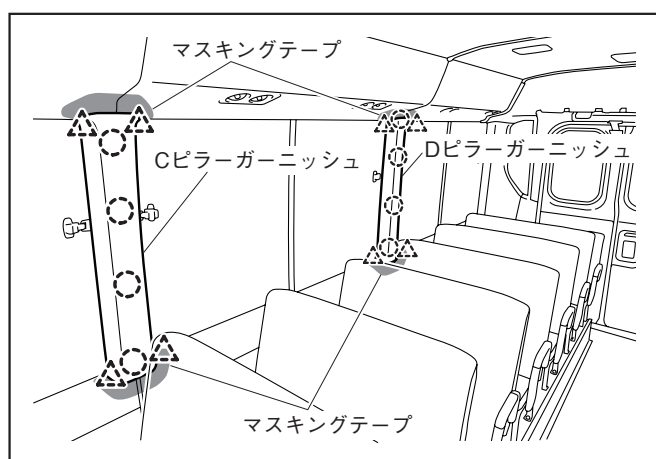
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (5箇所) 及びクリップ (4箇所) の嵌合をはずし、センターピラーガーニッシュ LWR RH を取りはずす。



TY-HV-A25

クーラーパイプカバー

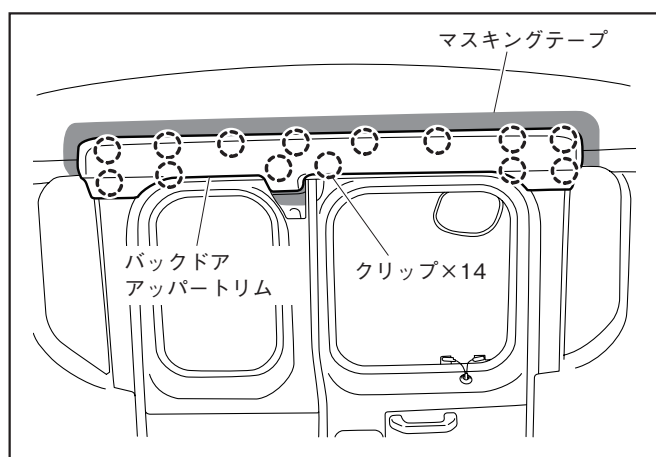
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ (9箇所) 及びツメ (2箇所) の嵌合をはずし、クーラーパイプカバーを取りはずす。



TY-HV-A30

C 及び D ピラーガーニッシュ

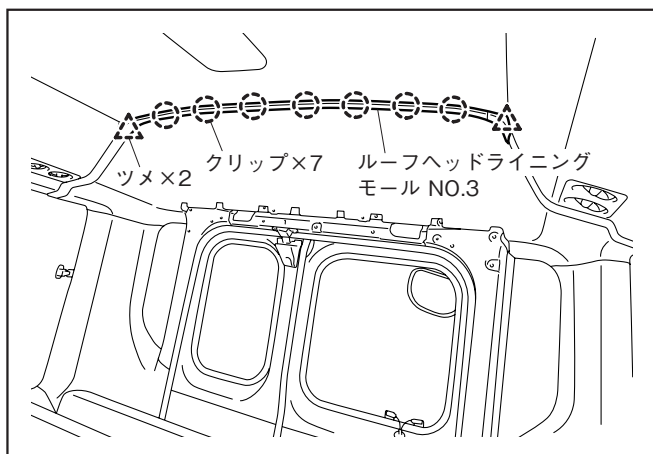
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ (4箇所) 及びツメ (4箇所) の嵌合をはずし、C ピラーガーニッシュを取りはずす。
3. 同様に D ピラーガーニッシュを取りはずす。



TY-HV-A26

バックドアアッパートリム

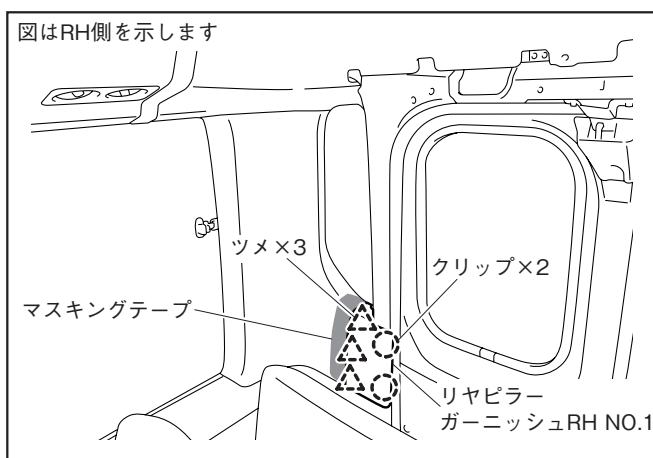
1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ (14箇所) の嵌合をはずし、バックドアアッパートリムを取りはずす。



TY-HV-A27

ルーフヘッドライニングモールド NO.3

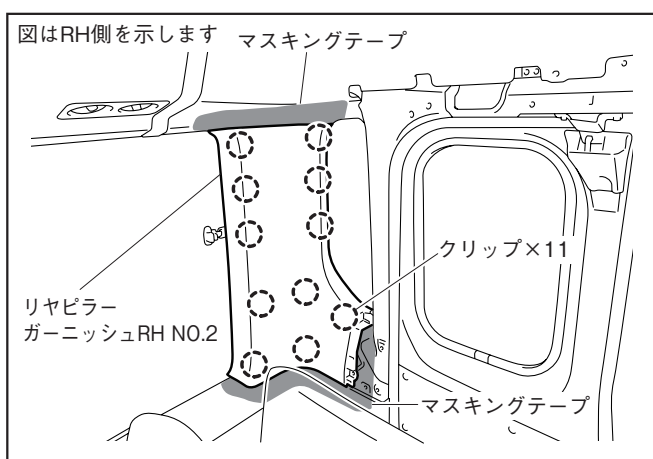
1. クリップ (7箇所) の嵌合をはずし、ルーフヘッドライニングモールド NO.3 を取りはずす。



TY-HV-A31

リヤピラーガーニッシュ RH NO.1 及び リヤピラーガーニッシュ LH NO.1

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ (2箇所) 及びツメ (3箇所) の嵌合をはずし、リヤピラーガーニッシュ RH NO.1 を取りはずす。
3. LH 側も同様に取りはずす。



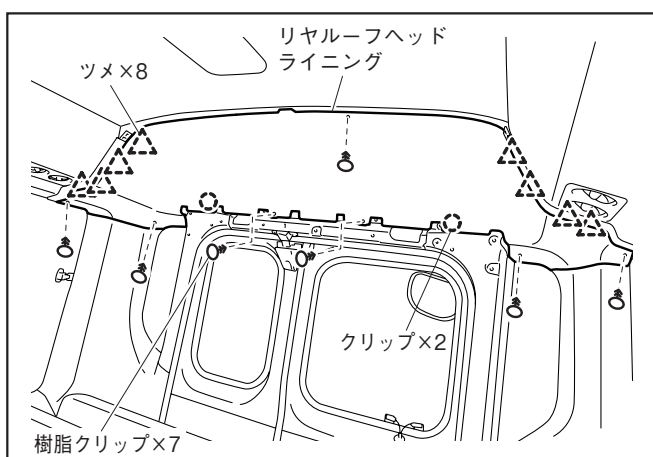
TY-HV-A32

リヤピラーガーニッシュ RH NO.2 及び リヤピラーガーニッシュ LH NO.2

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ (11箇所) の嵌合をはずし、リヤピラーガーニッシュ RH NO.2 を取りはずす。
3. LH 側も同様に取りはずす。

⚠ 注意

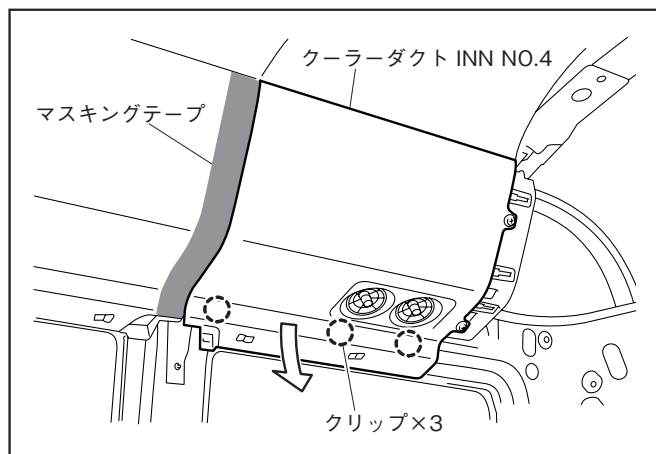
リヤピラーガーニッシュ NO.2 を取りはずす際、クリップが落下しやすい為、注意して作業してください。



TY-HV-A28

リヤルーフヘッドライニング

1. 樹脂クリップ (7個) をはずす。
2. クリップ (2箇所) 及びツメ (8箇所) の嵌合をはずし、リヤルーフヘッドライニングを取りはずす。



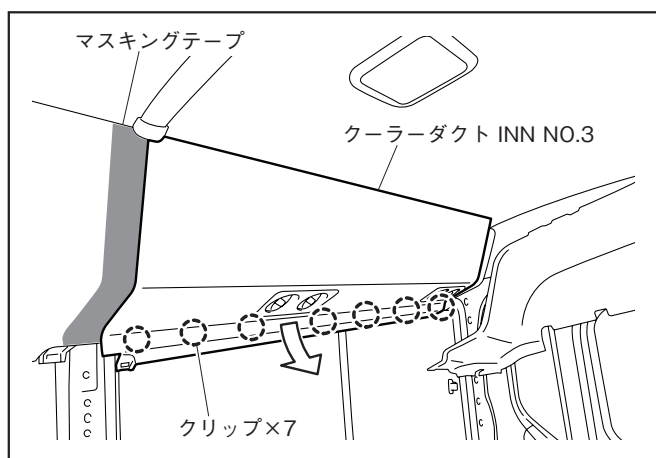
TY-HV-A33

クーラーダクト INN NO.4 ＜ロングボデー車＞

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ（3箇所）の嵌合をはずし、クーラーダクト INN NO.4 下部を浮かせる。

⚠ 注意

クーラーダクト復元時は浮きがないことを確認してください。後席クーラーの風量が十分に確保されない可能性があります。



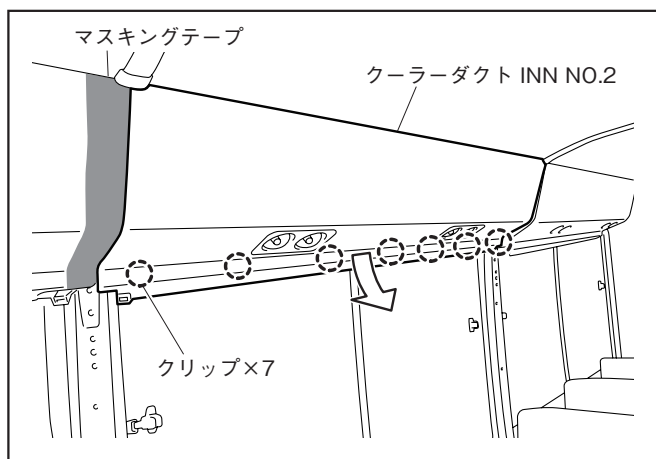
TY-HV-A34

クーラーダクト INN NO.3

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ（7箇所）の嵌合をはずし、クーラーダクト INN NO.3 下部を浮かせる。

⚠ 注意

クーラーダクト復元時は浮きがないことを確認してください。後席クーラーの風量が十分に確保されない可能性があります。



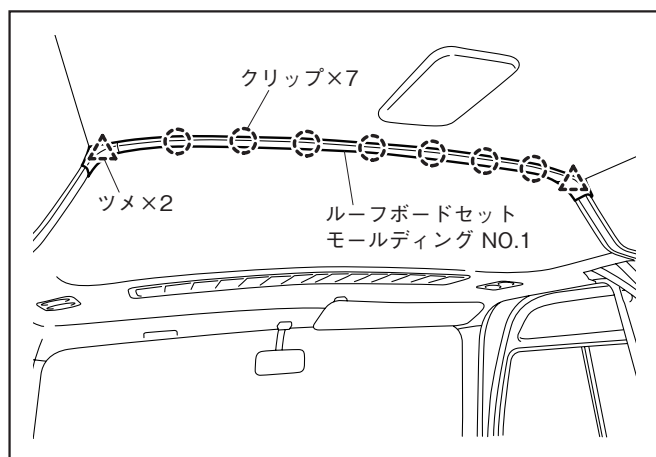
TY-HV-A35

クーラーダクト INN NO.2

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ（7箇所）の嵌合をはずし、クーラーダクト INN NO.2 下部を浮かせる。

⚠ 注意

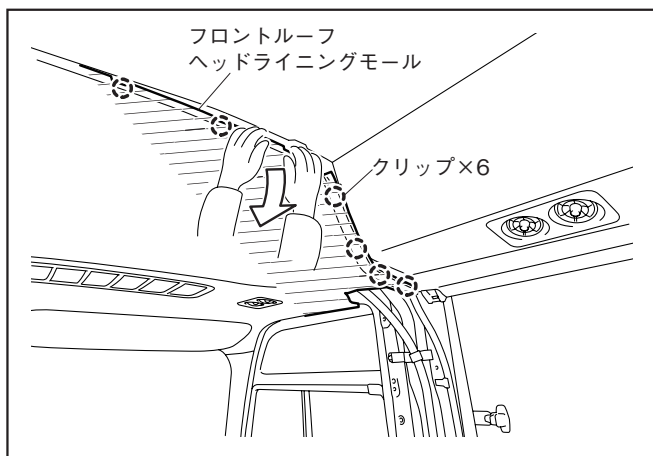
クーラーダクト復元時は浮きがないことを確認してください。後席クーラーの風量が十分に確保されない可能性があります。



TY-HV-A29

ルーフボードセットモルディング NO.1

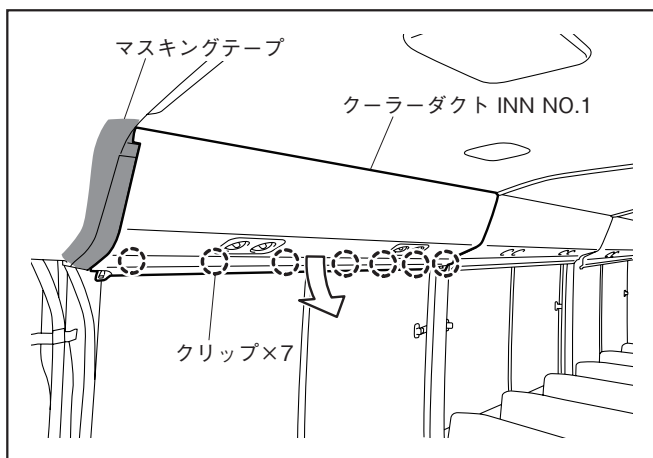
1. クリップ（7箇所）の嵌合をはずし、ルーフボードセットモルディング NO.1 を取りはずす。



TY-HV-A37

フロントルーフヘッドライニングモール

1. クリップ（6箇所）の嵌合をはずし、図中の手の位置を引き下げてフロントルーフヘッドライニングモールの図中アミ掛け部を浮かせる。



TY-HV-A36

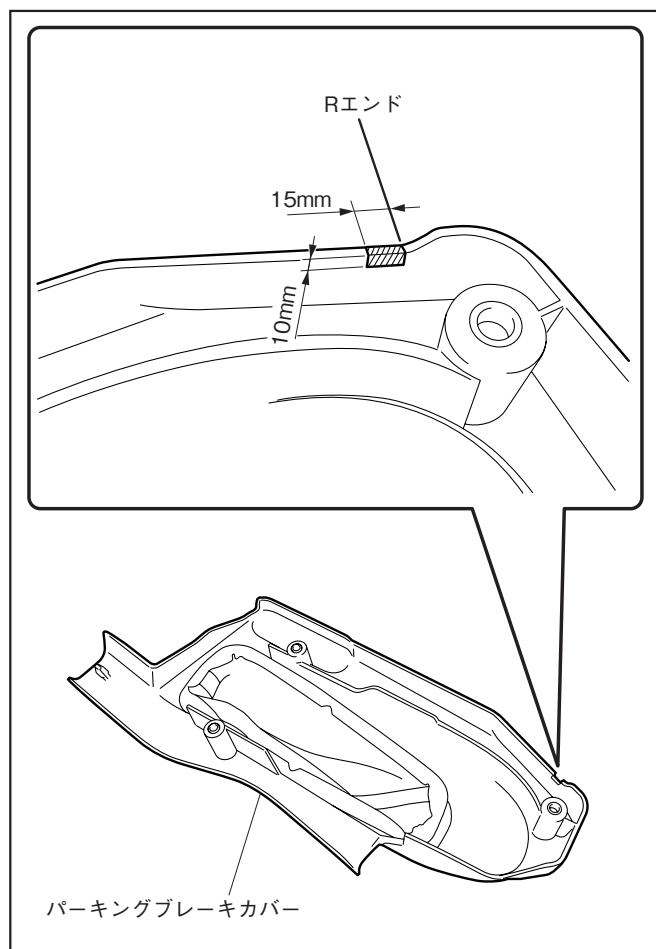
クーラーダクト INN NO.1

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. クリップ（7箇所）の嵌合をはずし、クーラーダクト INN NO.1 下部を浮かせる。

⚠ 注意

クーラーダクト復元時は浮きがないことを確認してください。後席クーラーの風量が十分に確保されない可能性があります。

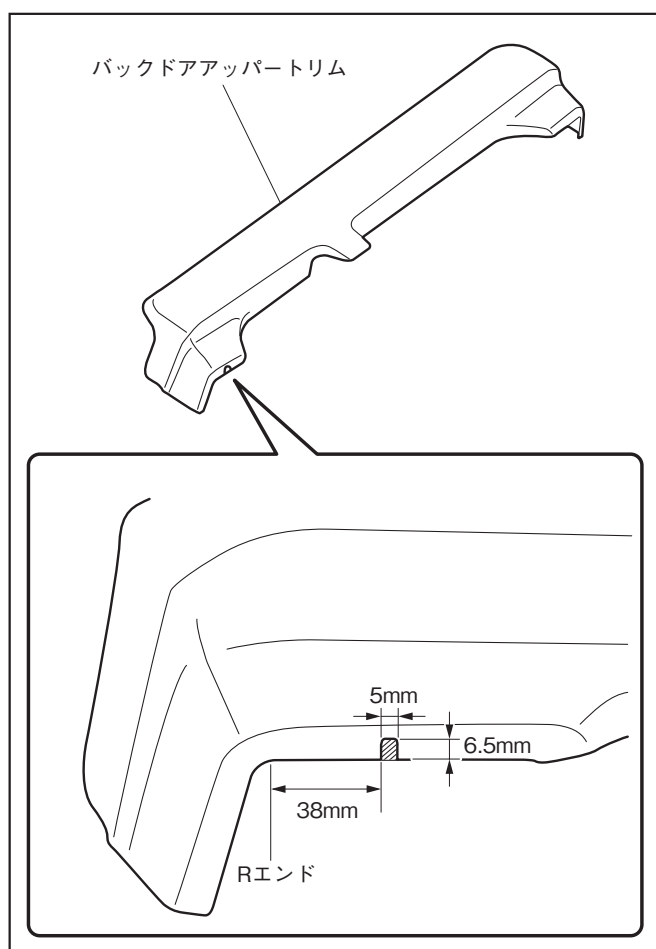
車両部品の加工



TY-HV-B02

パーキングブレーキカバーの加工

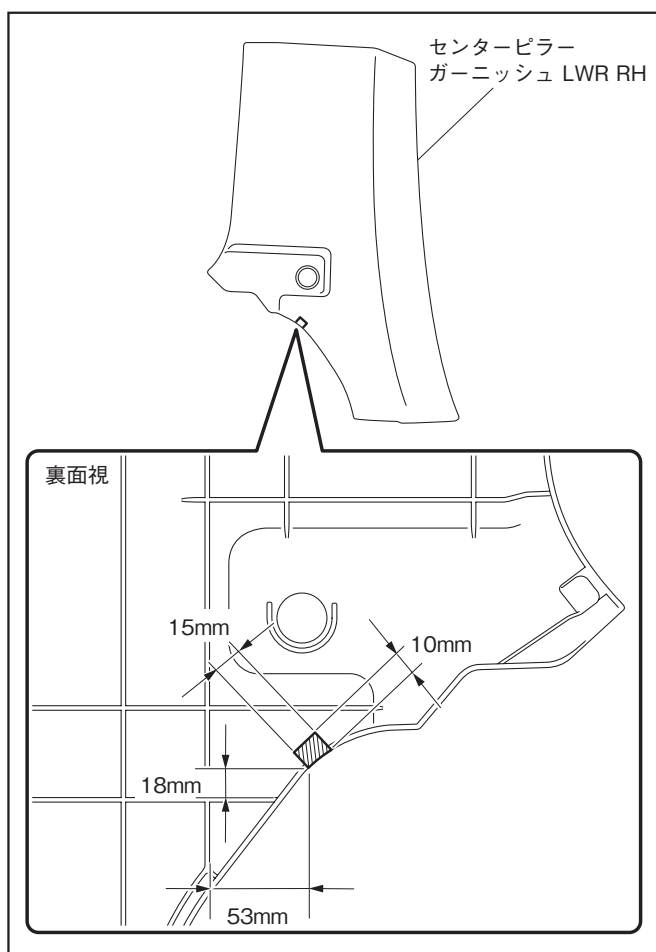
1. 図中アミ掛け部をニッパーでカットする。
2. 図中アミ掛け部をヤスリで削る。
3. バリ・エッジをヤスリで取り除く。



TY-HV-B03

バックドアアッパートリムの加工

1. 図中アミ掛け部をヤスリで削る。
2. バリ・エッジをヤスリで取り除く。

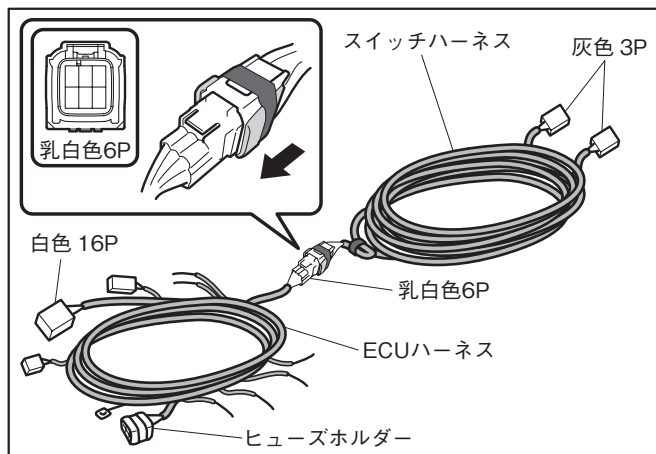


TY-HV-B05

センターピラーガーニッシュ LWR RH の加工

1. 図中アミ掛け部をニッパーでカットする。
2. 図中アミ掛け部をヤスリで削る。
3. バリ・エッジをヤスリで取り除く。

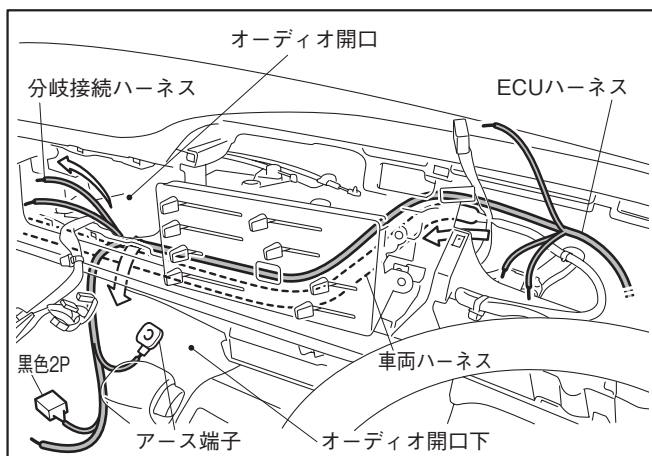
ECU ハーネスの配線



TY-HV-D01

作業前準備

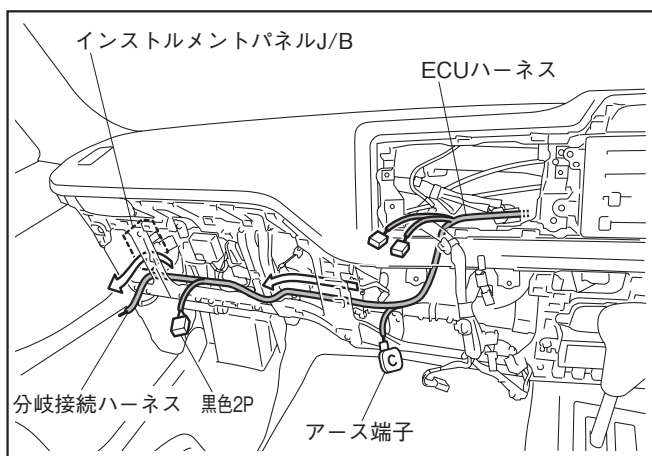
ワイヤーハーネスの6Pコネクターの嵌合をはずし、ECUハーネスとスイッチハーネスに分割する。



TY-HV-D02

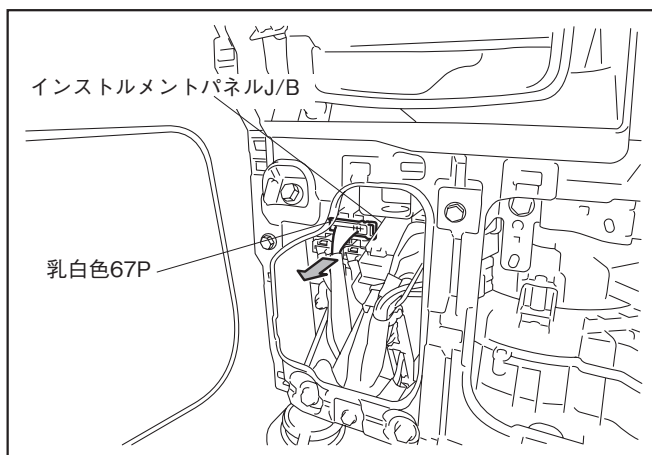
インストルメントパネル内の ECU ハーネス 仮配線

1. ECUハーネスのアース端子側を、コンビネーションメーター裏からヒーターコントロールパネル裏通して、オーディオ開口下まで仮配線する。



TY-HV-D03

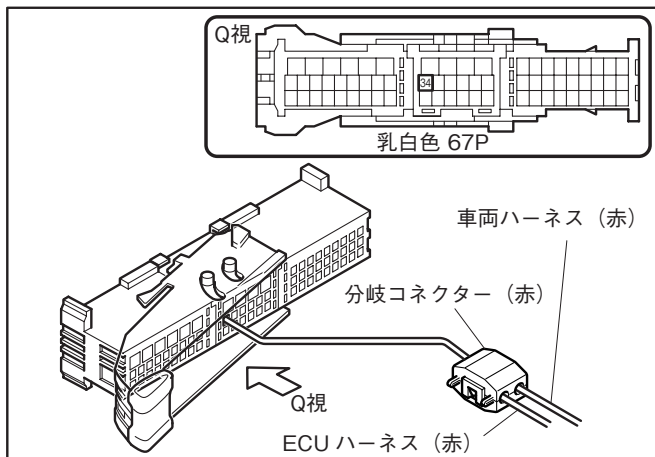
2. ECUハーネスの黒色 2P コネクター及び分岐接続ハーネスを、インストルメントパネル J/B まで仮配線する。



TY-HV-D04

ECU ハーネスの配線

1. インストルメントパネル J/B 左の乳白色 67P コネクターをはずす。



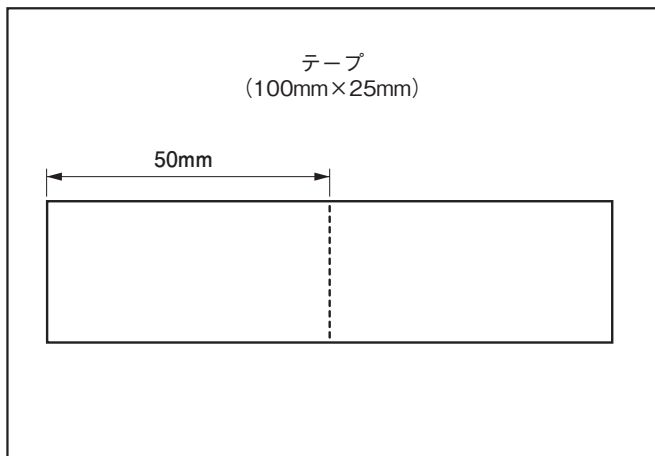
TY-HV-D05

2. 分岐コネクタ (赤) で、ECU ハーネス (赤コード) を乳白色 67P コネクタの 34 番コード (赤) に接続する。

⚠ 注意

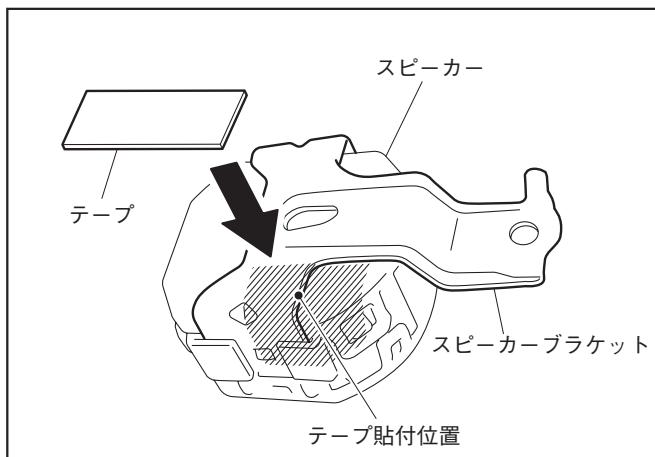
コネクタ内に同色コードがある為、端子番号及び線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。

3. 乳白色 67P コネクタを復元する。



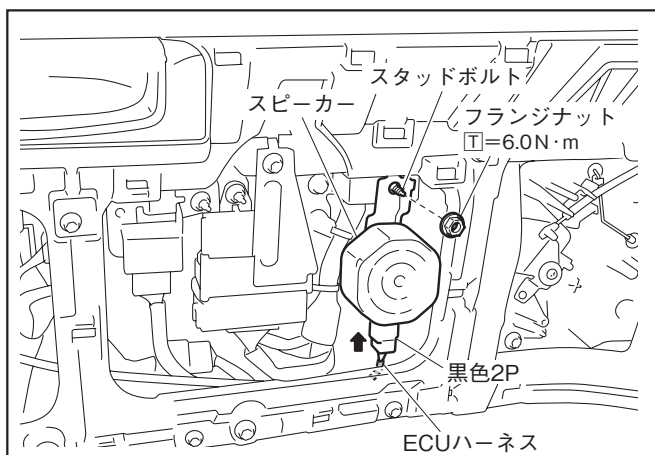
TY-HV-D50

4. テープ (100mm × 25mm) をカットする。



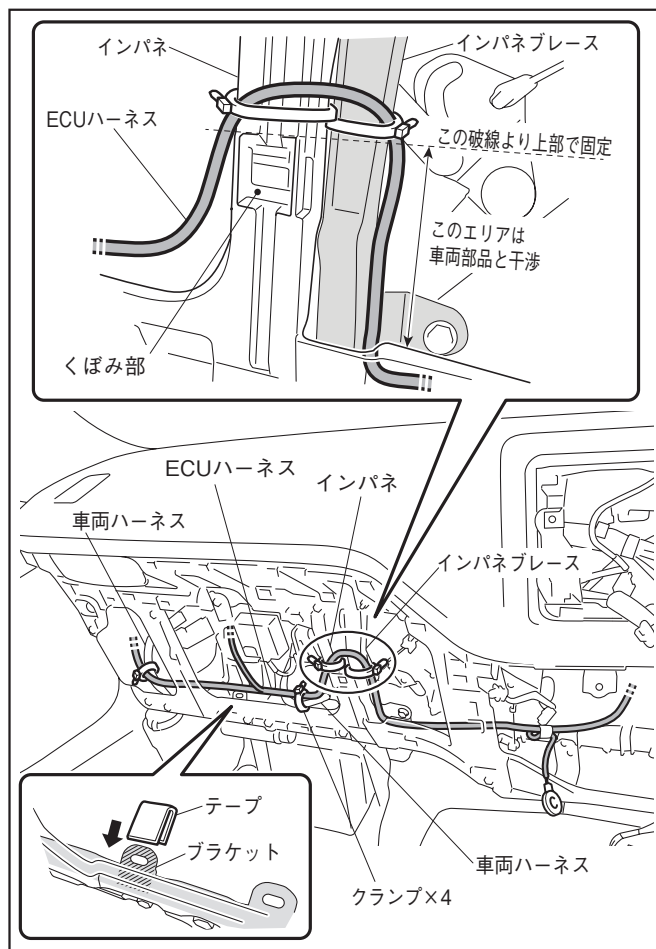
TY-HV-D48b

5. スピーカーの図中斜線部にカットしたテープを貼り付ける。

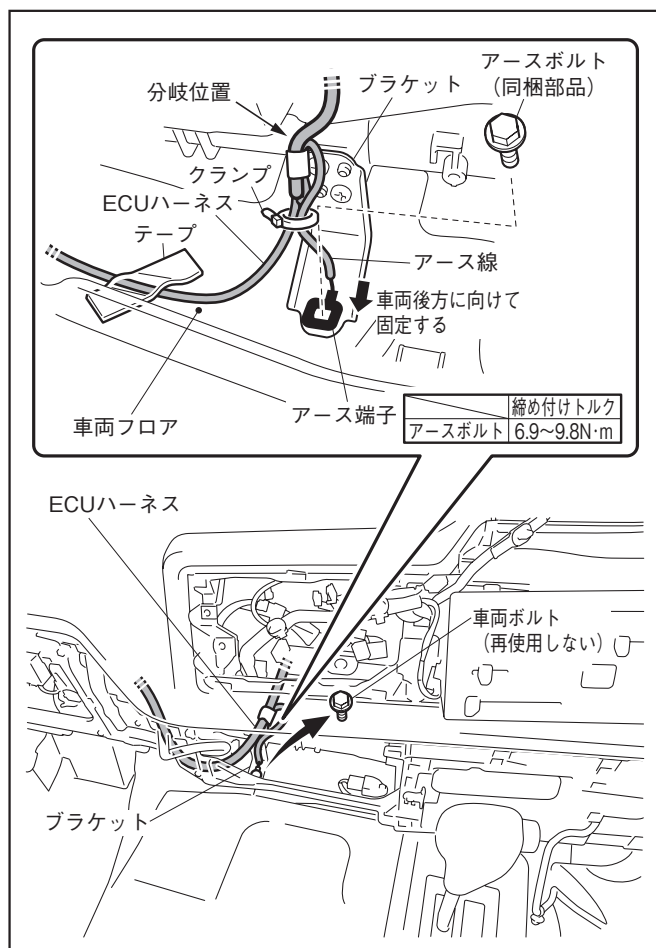


TY-HV-D06b

6. ECU ハーネスの黒色 2P コネクタをスピーカーに接続し、フランジナットでスピーカーを取り付ける。



TY-HV-D07



TY-HV-D08b

7. ブラケットの斜線部にテープを貼り付ける。

8. ECU ハーネスをクランプで車両ハーネス、インパネ及びインパネブレースに固定する。

⚠ 注意

車両部品が復元できなくなる為、ECU ハーネスはインパネのくぼみ部よりも、上側で固定してください。

9. 車両ボルト (1 本) を取りはずす。

10. アースボルト (同梱部品: 1 本) で ECU ハーネスのアース端子を固定する。

⚠ 注意

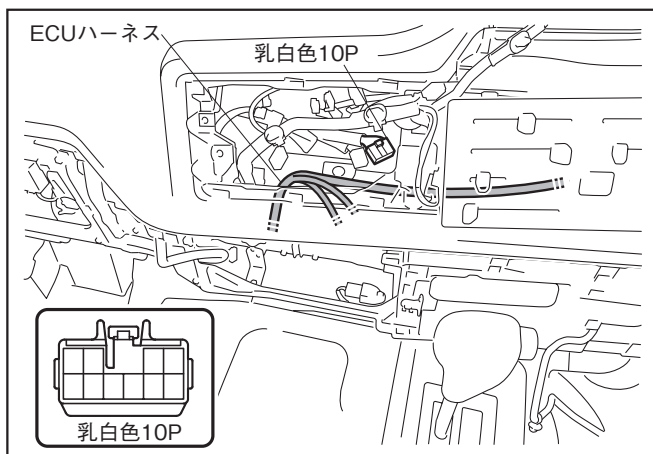
アース端子は車両の後方に向けて固定してください。

11. ECU ハーネスを、テープで車両フロアに固定する。

12. アース線の余長を、クランプで ECU ハーネスに固定する。

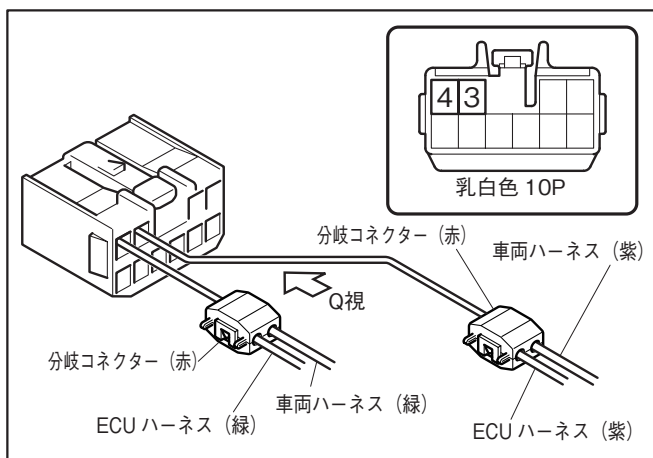
⚠ 注意

ECU ハーネスおよびアース線が、車両部品と干渉しないように固定してください。



TY-HV-D09

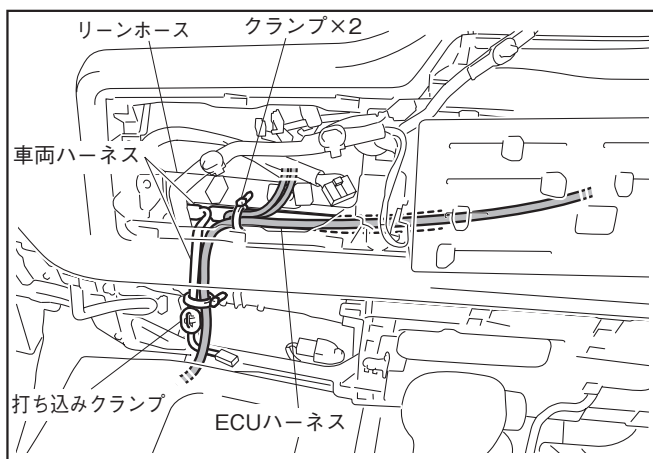
13. 図は、これから配線するオーディオの乳白色 10P コネクターを示す。



TY-HV-D11

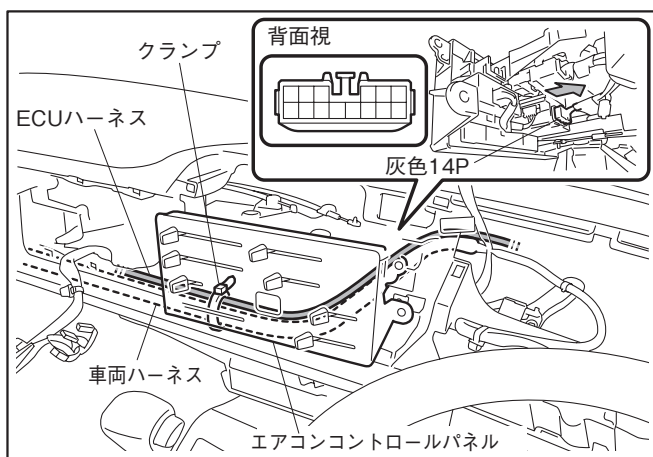
14. 分岐コネクター (赤) で、ECU ハーネス (紫コード) を乳白色 10P コネクターの 3 番コード (紫) に接続する。

15. 分岐コネクター (赤) で、ECU ハーネス (緑コード) を乳白色 10P コネクターの 4 番コード (緑) に接続する。



TY-HV-D10

16. ECU ハーネスをクランプで車両ハーネスに固定する。



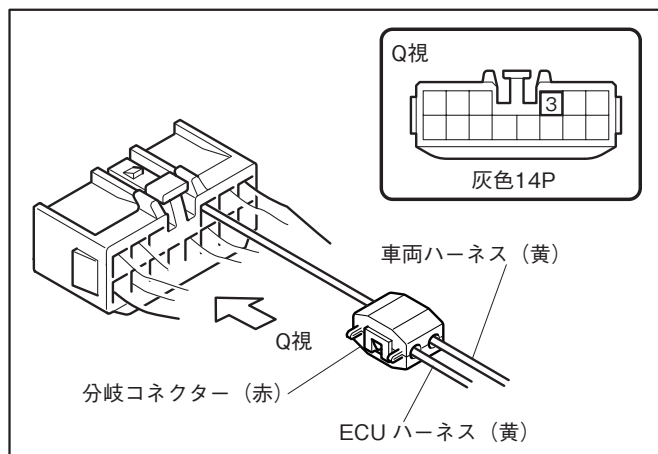
TY-HV-D12

17. ECU ハーネスをクランプで車両ハーネスに固定する。

⚠ 注意

エアコンコントロールパネルのワイヤーに干渉しないよう固定してください。

18. エアコンコントロールパネルの灰色 14P コネクターをはずす。



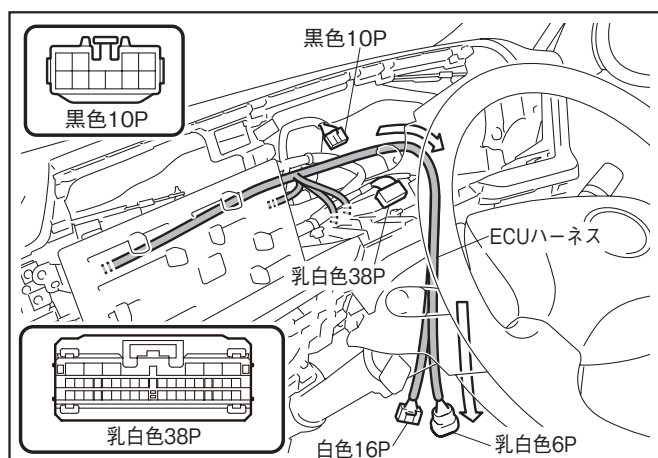
TY-HV-D13

19. 分岐コネクタ (赤) で、ECU ハーネス (黄コード) を灰色 14P コネクタの 3 番コード (黄) に接続する。

⚠ 注意

コネクタ内に同色コードがある為、端子番号及び線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。

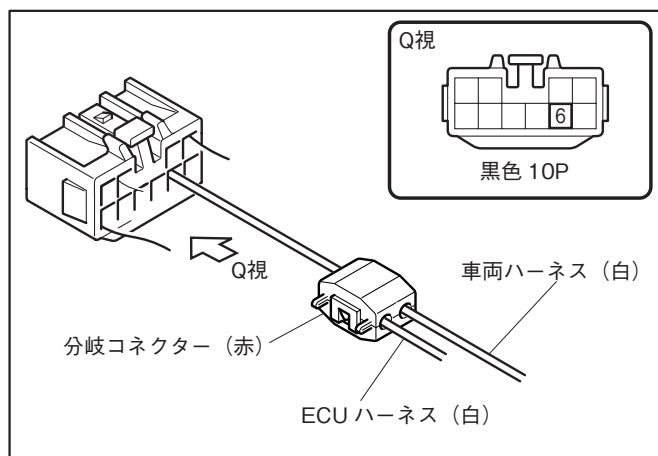
20. 灰色 14P コネクタを復元する。



TY-HV-D14b

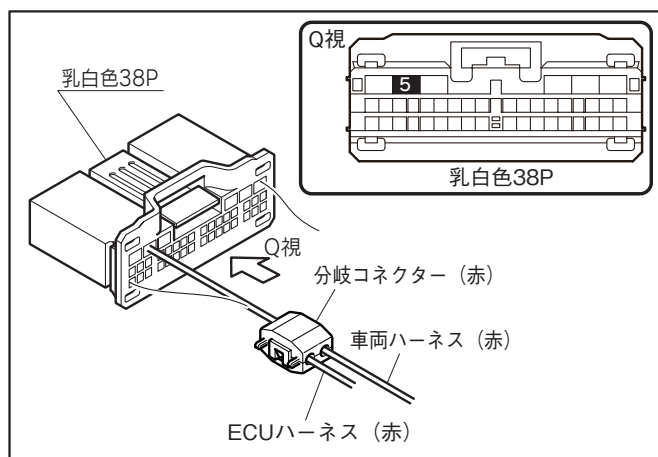
21. ECU ハーネスの白色 16P コネクタ及び乳白色 6P コネクタを、コンビネーションメーター裏から、右カウル付近まで配線する。

22. ハザードスイッチの黒色 10P コネクタ及びコンビネーションメーターの乳白色 38P コネクタを取り出す。



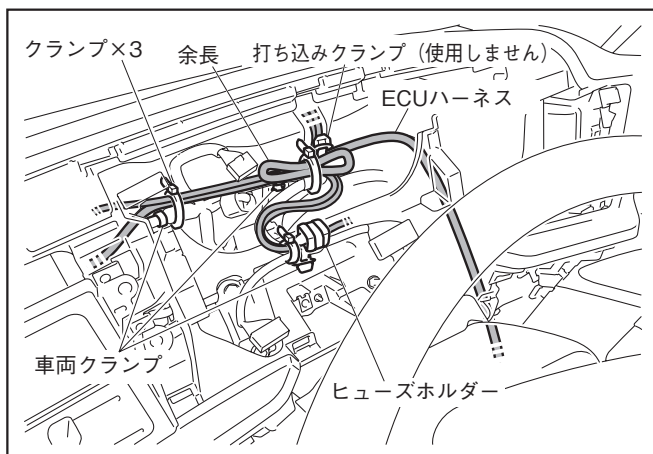
TY-HV-D15

23. 分岐コネクタ (赤) で、ECU ハーネス (白コード) を黒色 10P コネクタの 6 番コード (白) に接続する。



TY-HV-D49b

24. 分岐コネクタ (赤) で、ECU ハーネス (赤コード) を乳白色 38P コネクタの 5 番コード (赤) に接続する。

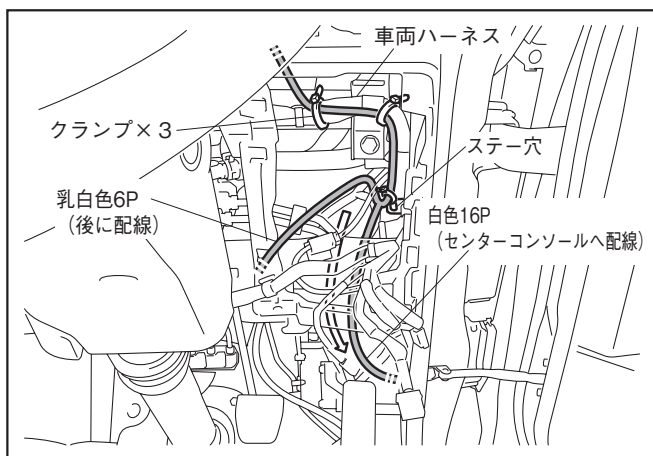


TY-HV-D17b

25. ECU ハーネスをクランプで車両クランプ位置に固定する。

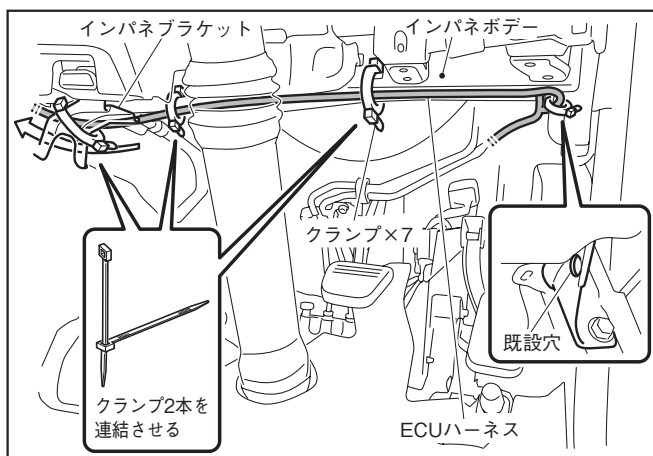
👉アドバイス

後作業の作動確認で、+B の接続を確認するため、線色を確認しながらヒューズの抜き差しを行います。



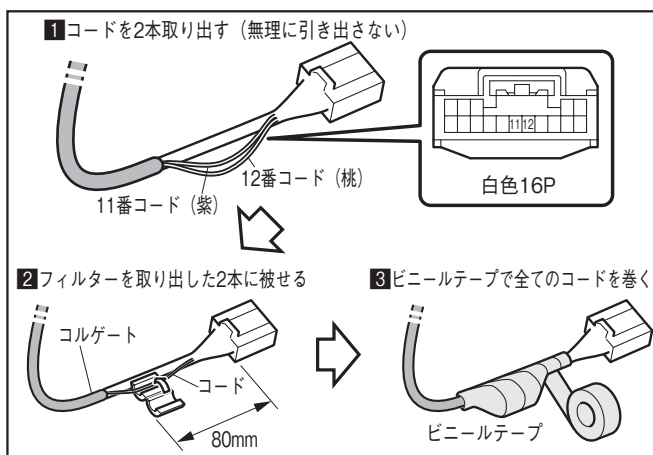
TY-HV-D18

26. ECU ハーネスを、運転席足元へ配線し、クランプで車両ハーネス及びステア穴に固定する。



TY-HV-D31

27. ECU ハーネスを、インパネブラケット前方へ通し、クランプでインパネボデーに固定する。



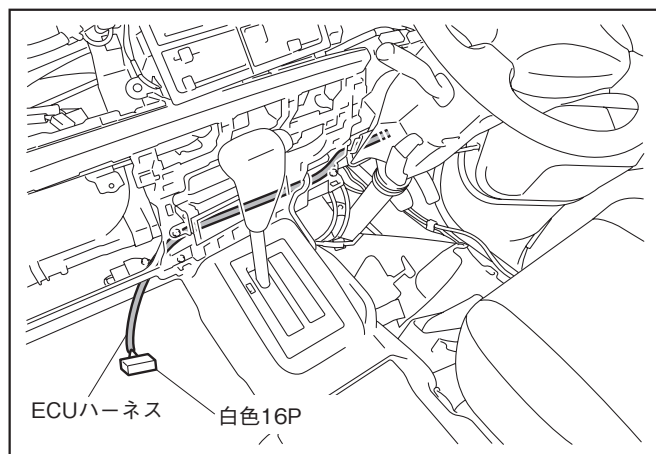
TY-HV-D35

<AT 車の場合>

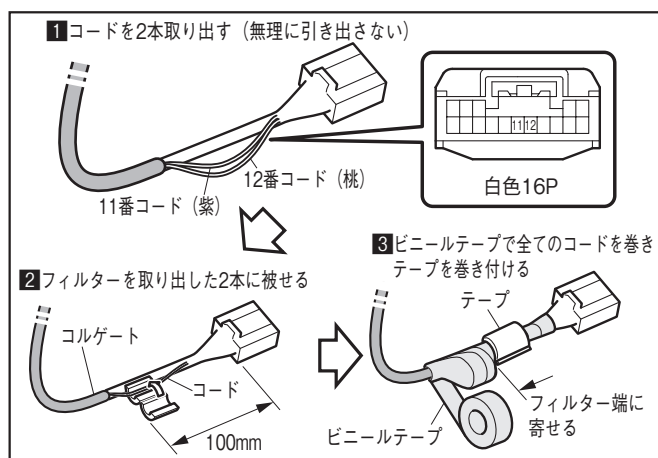
28. ECU ハーネス白色 16P コネクターの 11 番コード (紫) と 12 番コード (桃) を取り出す。
29. 取り出したコード 2 本にフィルターを被せる。
30. フィルター端を白色 16P コネクター端から 80mm の位置に合わせ、ビニールテープで全てのコードと共に巻く。

👉アドバイス

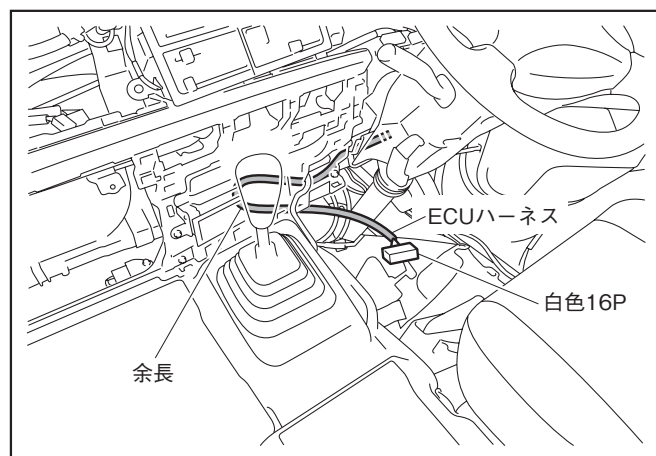
異音対策としてユニット本体取り付け後、クランプもしくはテープでフィルター取付部を車両ハーネス等に固定してください。



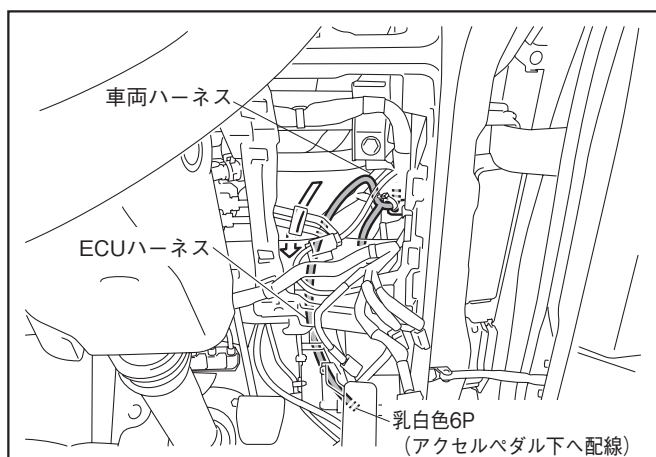
TY-HV-D37



TY-HV-D38



TY-HV-D44



TY-HV-D45

31. ECU ハーネスを、運転席側から助手席側へ配線し、白色 16P コネクター取り出す。

<MT 車の場合>

28. ECU ハーネス白色 16P コネクターの 11 番コード (紫) と 12 番コード (桃) を取り出す。
29. 取り出したコード 2 本にフィルターを被せる。
30. フィルター端を白色 16P コネクター端から 100mm の位置に合わせ、ビニールテープで全てのコードと共に巻く。
31. テープをフィルターの端に寄せて巻き付ける

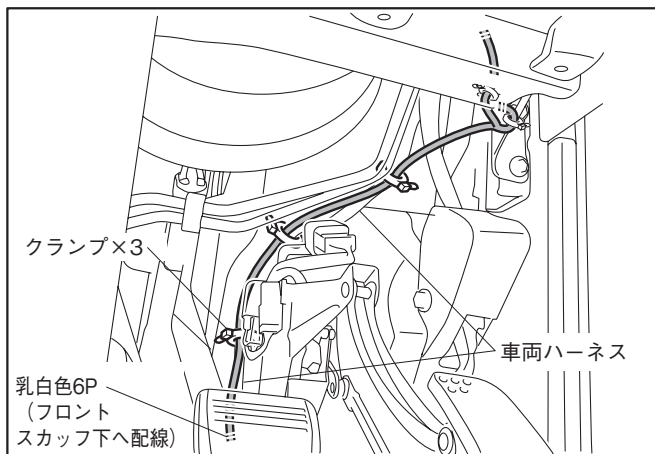
アドバイス

異音対策としてユニット本体取り付け後、クランプもしくはテープでフィルター取付部を車両ハーネス等に固定してください。

32. ECU ハーネスの余長をセンターコンソール前に収め、白色 16P コネクターを運転席側へ取り出す。

< 共通 >

33. ECU ハーネスの乳白色 6P コネクターを、車両ハーネスに沿って運転席足元へ配線する。

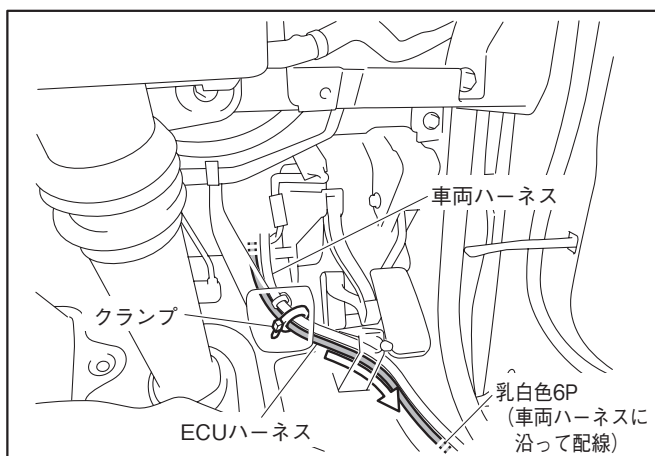


TY-HV-D36

34. ECU ハーネスの乳白色 6P コネクターを、車両ハーネスに沿って配線し、クランプで固定する

⚠ 注意

アクセルペダル及びブレーキペダル可動部との干渉を避けて ECU ハーネスを配線、固定してください。

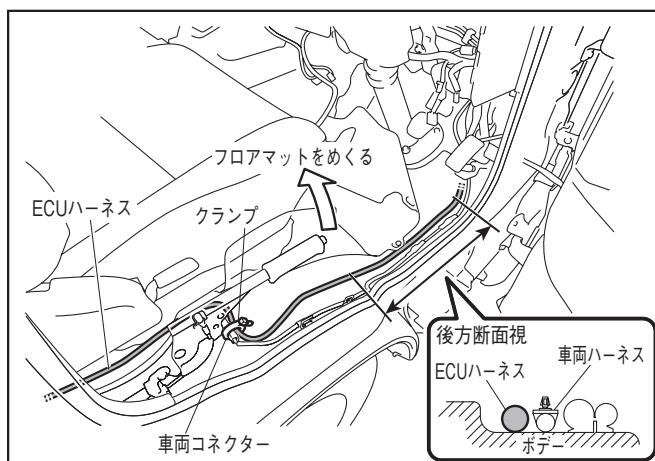


TY-HV-D21

35. ECU ハーネスの乳白色 6P コネクターを、車両ハーネスに沿って配線し、クランプで固定する

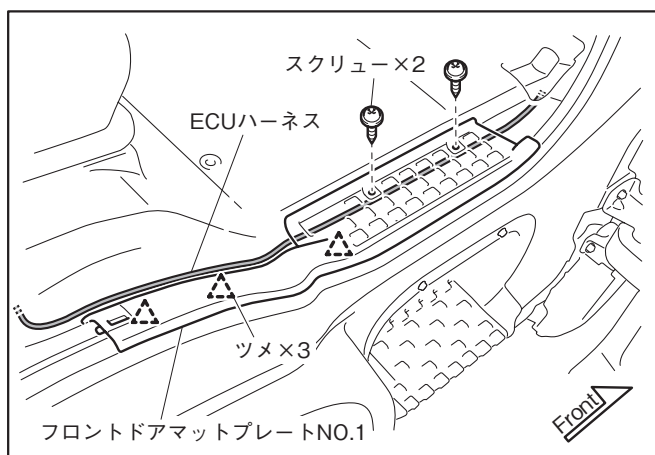
⚠ 注意

アクセルペダル及びブレーキペダル可動部との干渉を避けて ECU ハーネスを配線、固定してください。



TY-HV-D39

36. フロアマットをめくる。
37. ECU ハーネスを車両ハーネスの車両内側に配線し、運転席後方へ配線する。
38. ECU ハーネスを、クランプで車両コネクターに固定する。
39. めくったフロアマットを全て復元する。

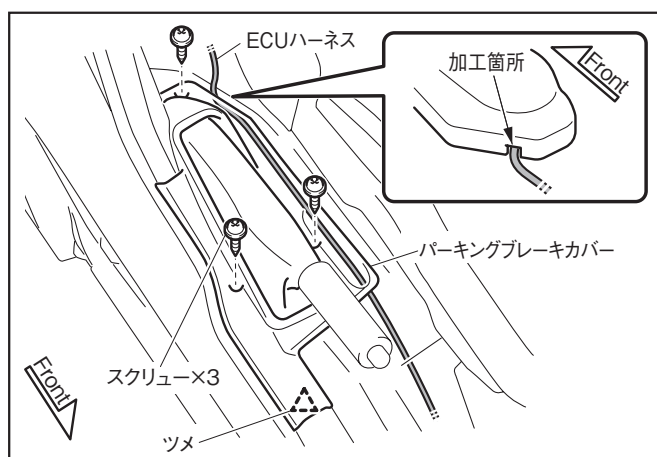


TY-HV-D40

40. フロントドアマットプレート NO.1 を復元し、ECU ハーネスを固定する。

⚠ 注意

ECU ハーネスの損傷を避けるため、締結箇所の挟み込みに注意して復元してください。

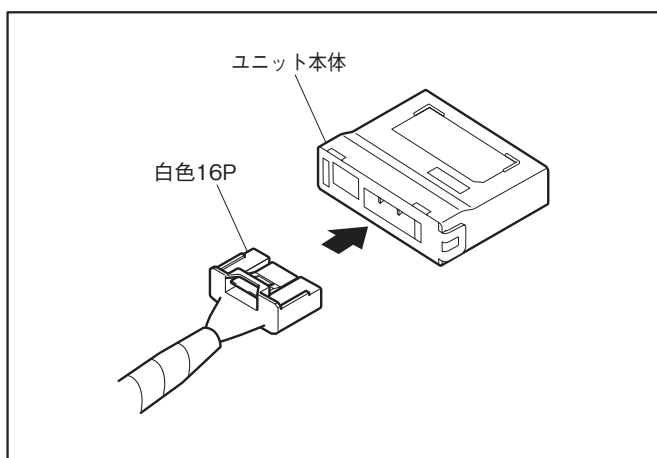


TY-HV-D41

41. 加工箇所を ECU ハーネスに合わせ、パーキングブレーキカバーを復元し、ECU ハーネスを固定する。

⚠ 注意

ECU ハーネスの損傷を避けるため、加工箇所の挟み込みに注意して復元してください。

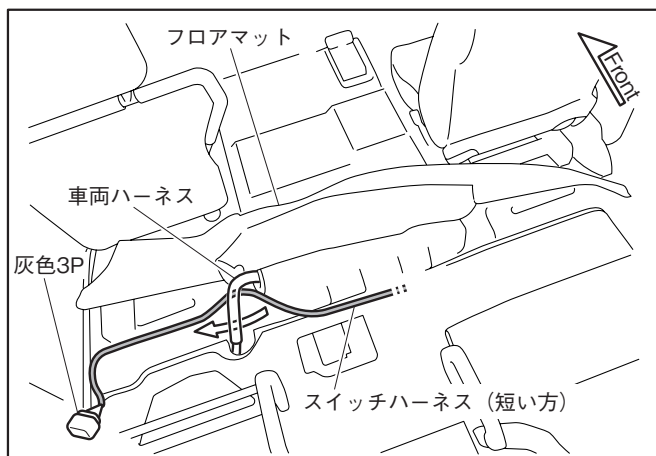


TY-HV-D47

ユニット本体の接続

1. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体に接続する。

各ボタンの取り付け及びスイッチハーネスの配線



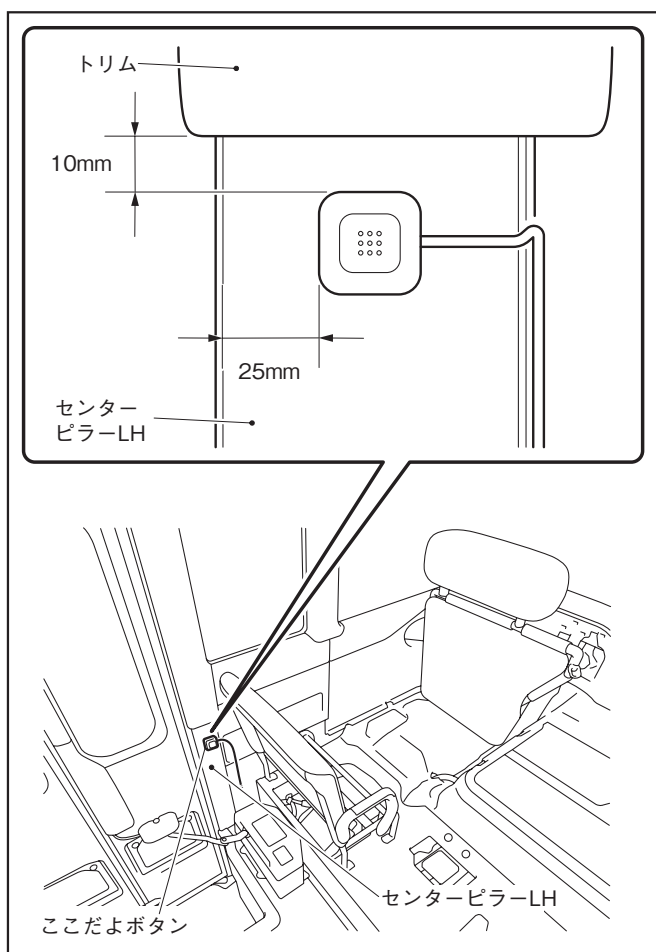
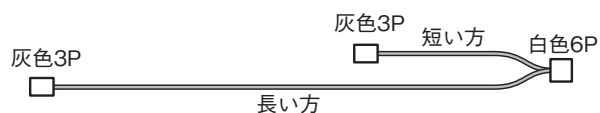
TY-HV-D46

スイッチハーネスの仮配線

1. フロアマットをめくり、スイッチハーネス（短い方）の灰色 3P コネクターを、車両ハーネス下を通し、シート LH NO.2 まで配線する。

アドバイス

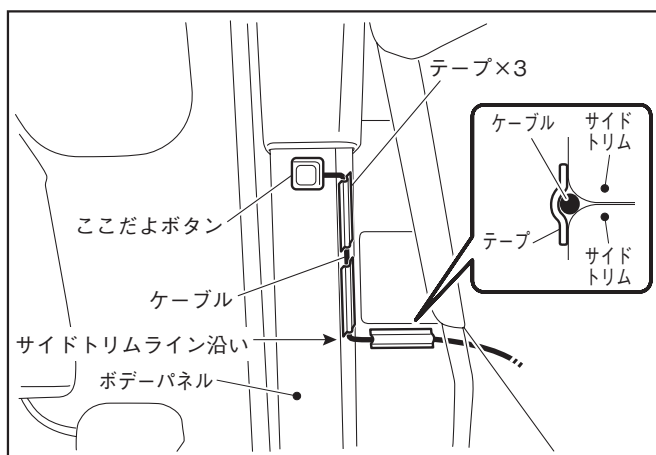
スイッチハーネスは白色 6P を起点として、短い方と長い方があります。ここでは短い方の灰色 3P コネクターを配線してください。



TY-HV-G01

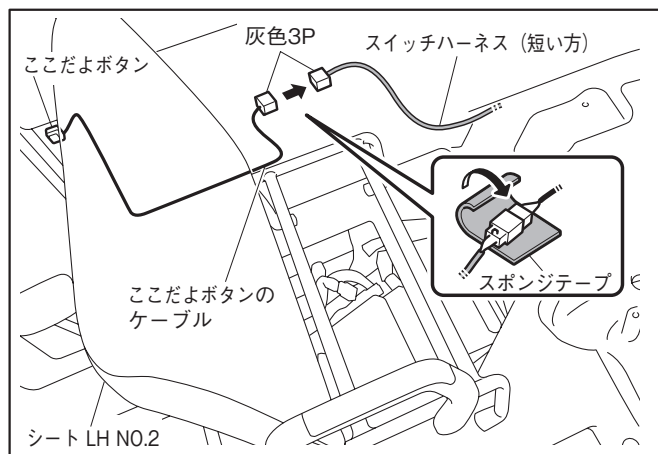
ココだよボタンの取り付け

1. ココだよボタン取付位置を脱脂剤等で洗浄する。
2. 離型紙を剥がし、ココだよボタンをセンターピラー LH に貼り付ける。



TY-HV-G04

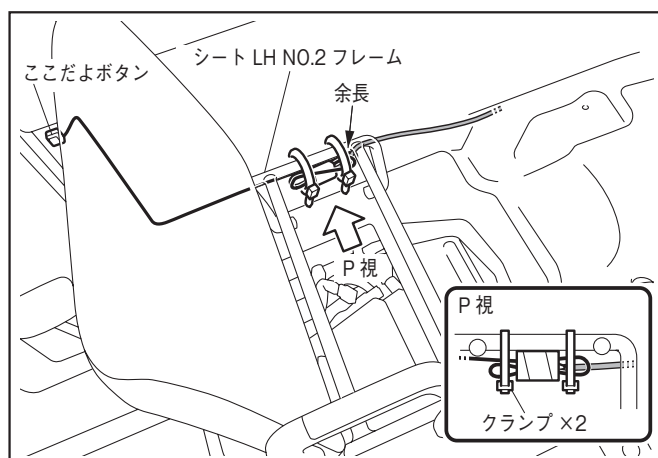
3. ココだよボタンのケーブルを配線し、テープで固定する。



TY-HV-G03

スイッチハーネスの配線

1. ここだよボタンの灰色 3P コネクターをスイッチハーネス (短い方) の灰色 3P コネクターに接続する。
2. 接続した灰色 3P コネクターにスポンジテープを巻く。

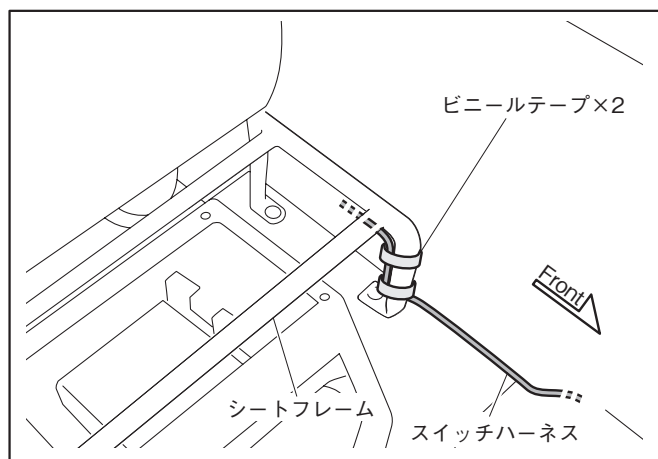


TY-HV-G05

3. ケーブルの余長を束ね、クランプでシートフレームに固定する。

アドバイス

ここだよボタンのケーブル余長は図の位置でまとめて固定してください。

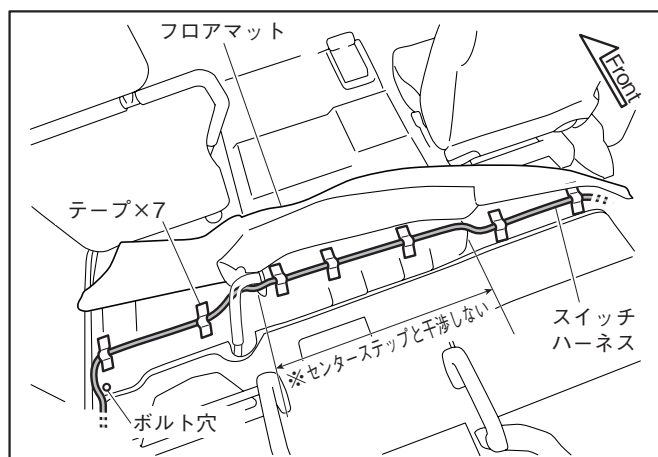


TY-HV-D33

4. スイッチハーネスを配線し、ビニールテープでシートフレームに固定する。

注意

足当たりによる断線を防ぐため、シートフレーム後方に配線してください。



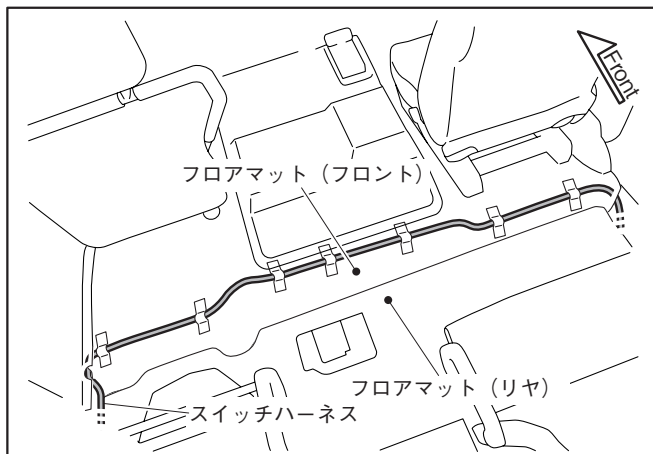
TY-HV-D29

5. フロアマットをめくり、スイッチハーネスをテープでフロアに固定する。

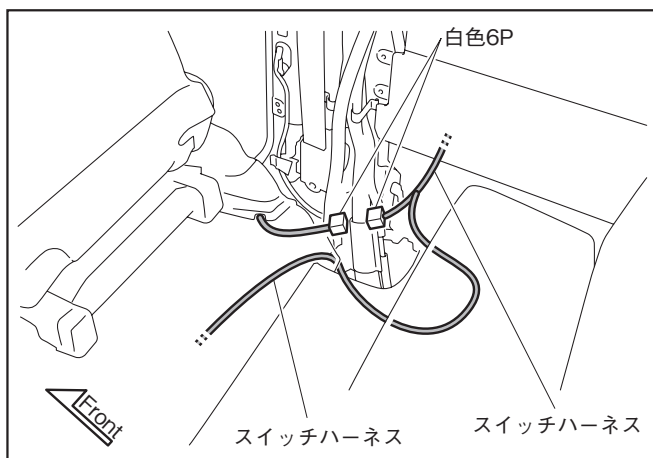
注意

1. ボルト穴付近は、シートレッグの挟み込みに注意し、配線及び固定してください。
2. ※で示す間は、センターステップで挟み込まない高さに、配線及び固定してください。

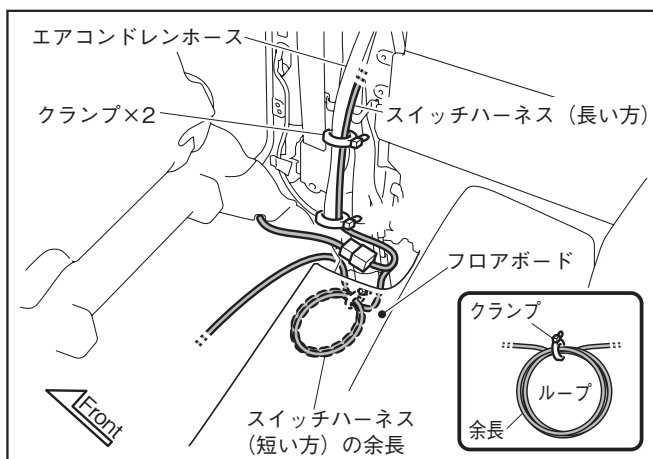




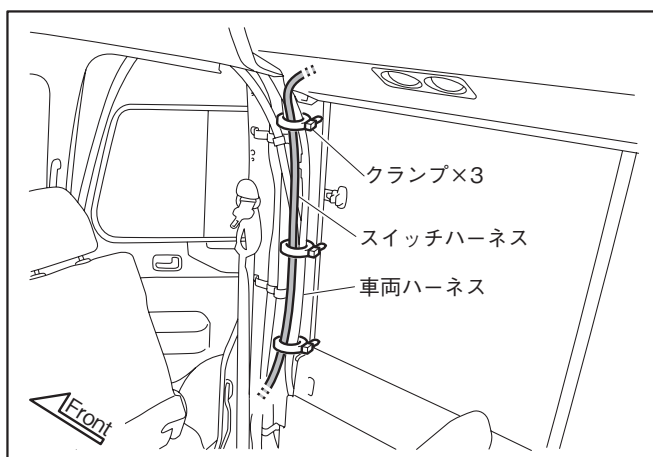
TY-HV-E01



TY-HV-D42



TY-HV-D43



TY-HV-E03

6. フロアマットを復元する。

アドバイス

フロアマットは下記の順番で重ねて復元してください。



7. スイッチハーネスの白色 6P コネクターを ECU ハーネスの白色 6P コネクターに接続する。

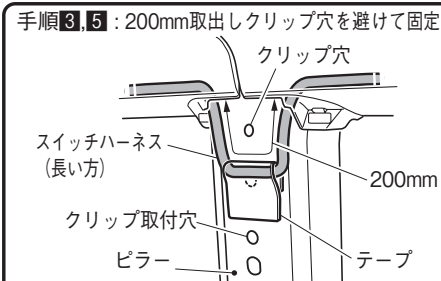
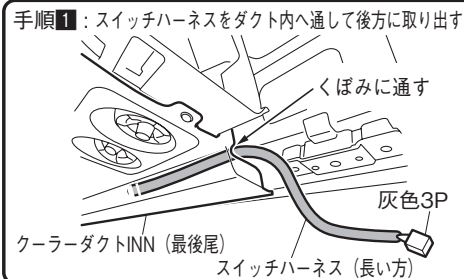
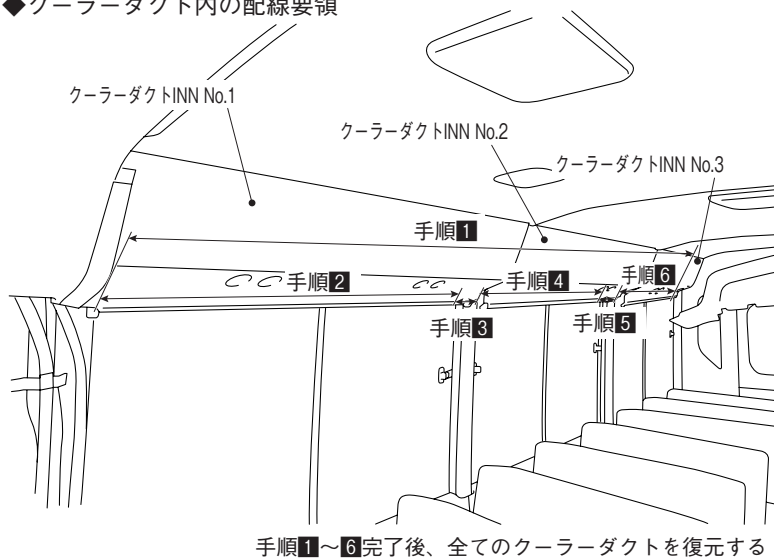
8. スイッチハーネス (短い方) の余長をクランプでループ状に束ね、フロアボードの下に収納する。
9. スイッチハーネス (長い方) をクランプでエアコンドレンホースに固定する。

注意

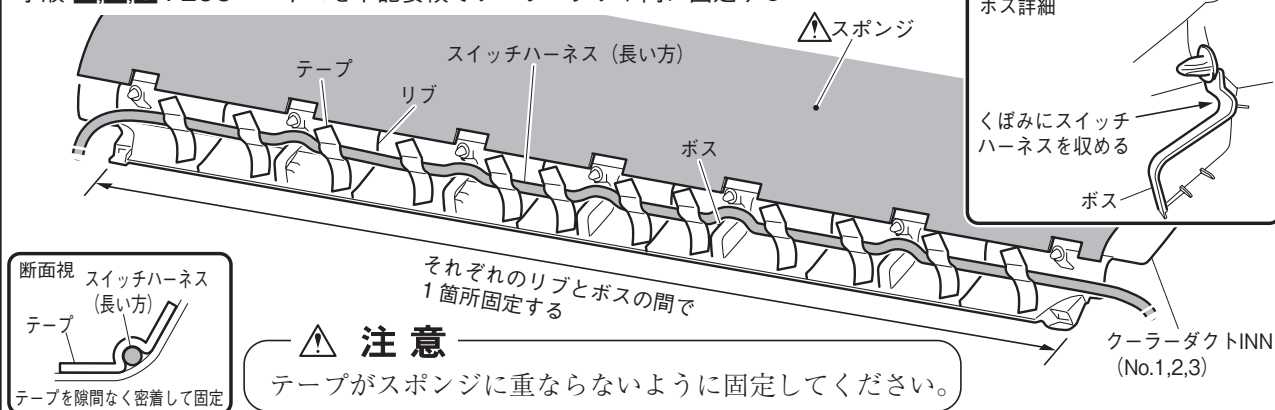
1. エアコンドレンホースにスイッチハーネス (長い方) を固定する際は、ホースが変形しない程度にクランプを締め付けてください。
2. センターピラーガーニッシュ LWR RH 復元の妨げとなる為、余長はフロアボード開口部から見えない、左奥のスペースに収めてください。

10. スイッチハーネスを車両ハーネスに沿って配線し、クランプで固定する。

◆クーラダクト内の配線要領

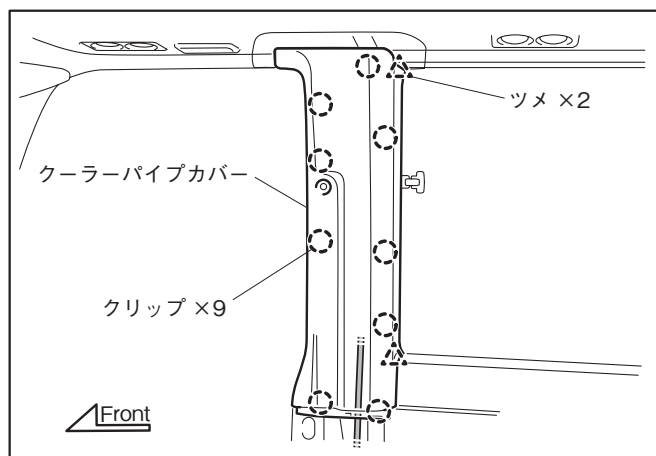


手順 2, 4, 6: ECUハーネスを下記要領でクーラダクト内に固定する



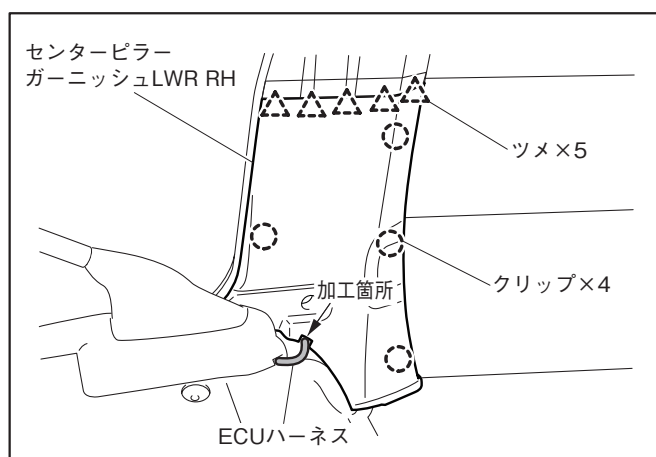
TY-HV-E05

11. クーラーパイプカバーを復元する。

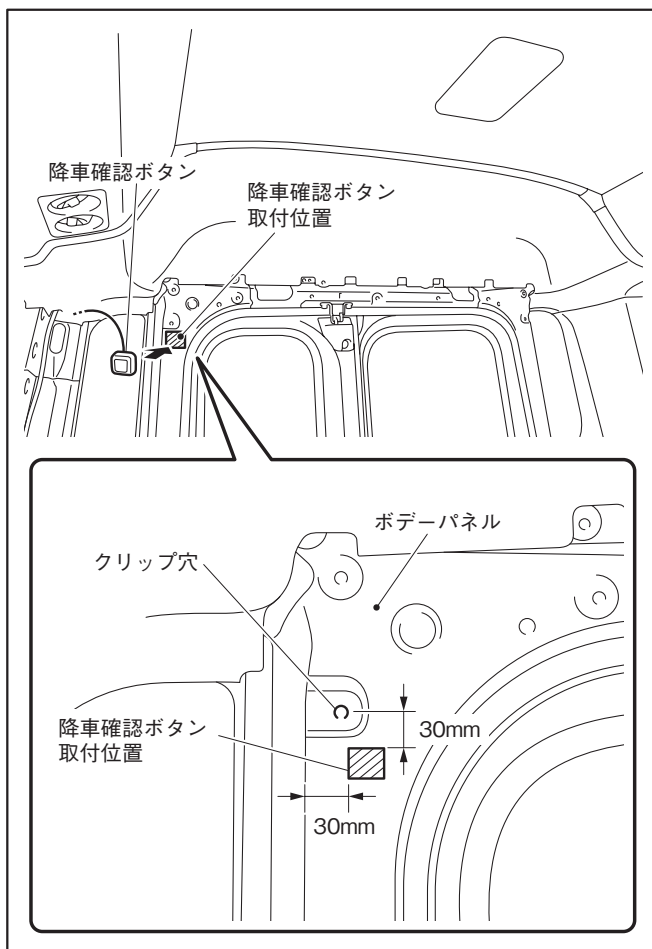


TY-HV-F06

12. 加工箇所を ECU ハーネスに合わせ、センターピラーガーニッシュ LWR RH を復元する。



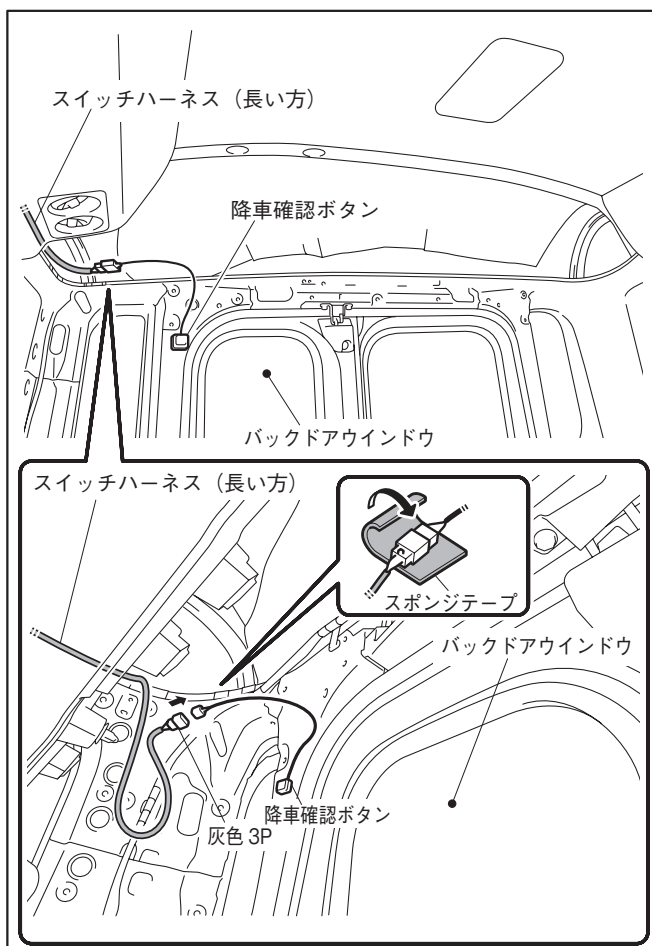
TY-HV-E02



TY-HV-F01

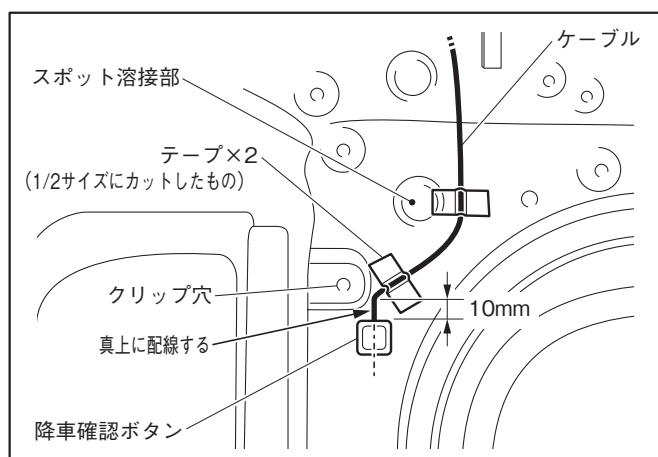
降車確認ボタンの取り付け

1. 降車確認ボタン取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。
2. 離型紙を剥がし、降車確認ボタンをバックドアのピラーに貼り付ける。



TY-HV-F03

3. スイッチハーネス（長い方）の灰色 3P コネクターを降車確認ボタンに接続する。
4. 接続した灰色 3P コネクターにスポンジテープを巻く。

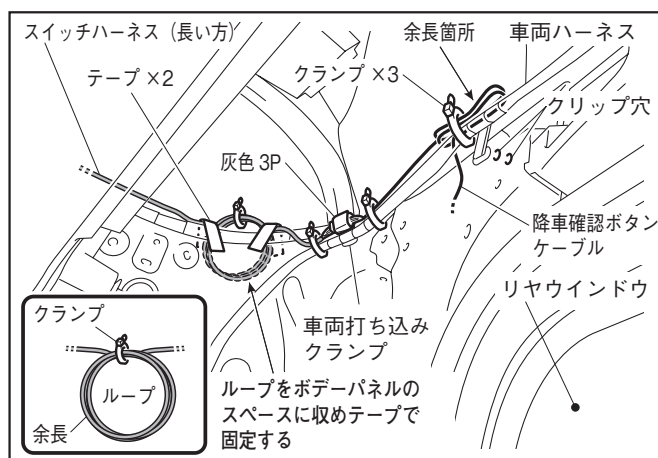


TY-HV-F07

5. テープを 1/2 サイズにカットする。
6. 降車確認ボタンのケーブルをテープ（1/2 サイズにカットしたもの 2 枚）でボデーに固定する。

⚠ 注意

車両部品が復元できなくなる為、クリップ穴及びスポット溶接部を避けて固定してください。



TY-HV-F04

7. 灰色 3P コネクターを車両打ち込みクランプに合わせ、スイッチハーネス（長い方）及び降車確認ボタンのケーブルをクランプで固定する。

⚠ 注意

はだか線にはクランプ固定しないでください。

8. 降車確認ボタンのケーブル余長をまとめ、クランプで車両ハーネスに固定する。

⚠ 注意

車両部品が復元できなくなる為、クリップ穴を避けて固定してください。

9. スイッチハーネスの余長を図の位置でループ状にまとめ、クランプで固定する。
10. ループ状にまとめた余長をボデーパネルのスペースに収め、テープで固定する。

作動確認

1. バッテリー（マイナス）端子を接続してください。
2. 下表に従い、作動状態の確認を行ってください。
3. 正しく作動しない場合は、次項のトラブルシュートを行ってください。

項目			確認事項							確認
			インジケーター		スピーカー	降車確認 ボタン	ここだよ ボタン	ホーン	ハザード	
			赤灯	緑灯						
日常動作 降車確認	IG/ACC ON		3 秒点灯後 消灯	3 秒後、 点灯	作動通知音		消灯			☐
	IG/ACC OFF			点灯	音声吹鳴	点灯				☐
	降車確認ボタン押す			消灯	音声停止	消灯	点滅			☐
日常動作 再出発	IG/ACC ON→OFF									
	IG/ACC ON				吹鳴停止	消灯	消灯			☐
降車未確認	IG/ACC ON→OFF									
	4 分経過後				音声吹鳴	点灯		SOS 信号	点滅	☐
	降車確認ボタン押す				音声停止	消灯	点滅	停止	停止	☐
助けを求める	ここだよボタン押す				音声吹鳴	点灯		SOS 信号	点滅	☐
	降車確認ボタン押す				音声停止	消灯	点滅	停止	停止	☐
電源 2 系統 取得確認	ヒューズ取付状態 3 パターン※で IG/ACC ON	正常取付	3 秒点灯後 消灯	3 秒後、 点灯	作動通知音					☐
		片側抜き	3 秒点灯後 消灯	3 秒後、 点灯	作動通知音					☐
		片側抜き (上記逆側)	3 秒点灯後 消灯	3 秒後、 点灯	作動通知音					☐

※ ヒューズ片側抜き ×2

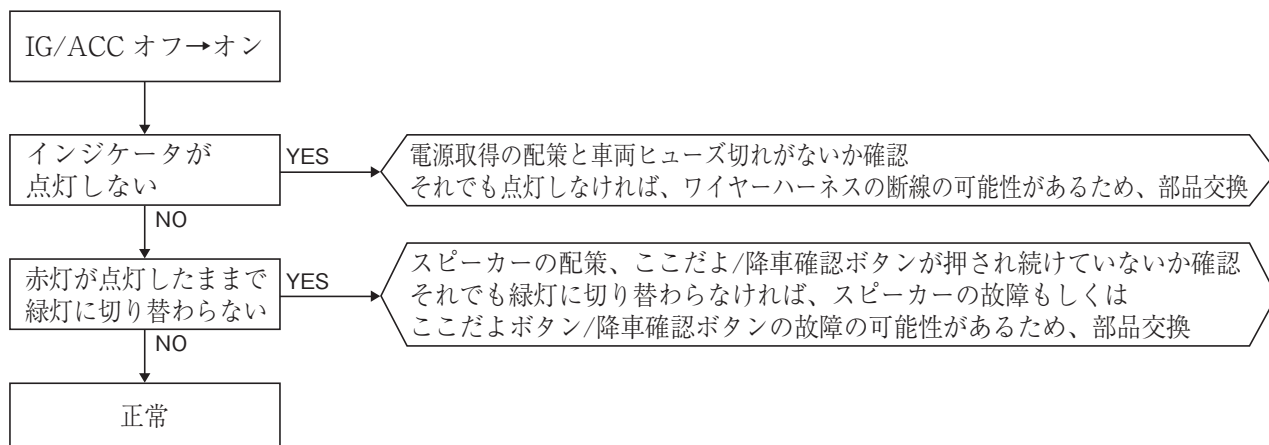
ECUハーネスの配線 で固定したヒューズホルダーから下記に該当するヒューズを1個ずつ抜いて確認



トラブルシューティング

このトラブルシューティングは、作動確認の作業で作動不良となった場合の点検方法を記載してあります。

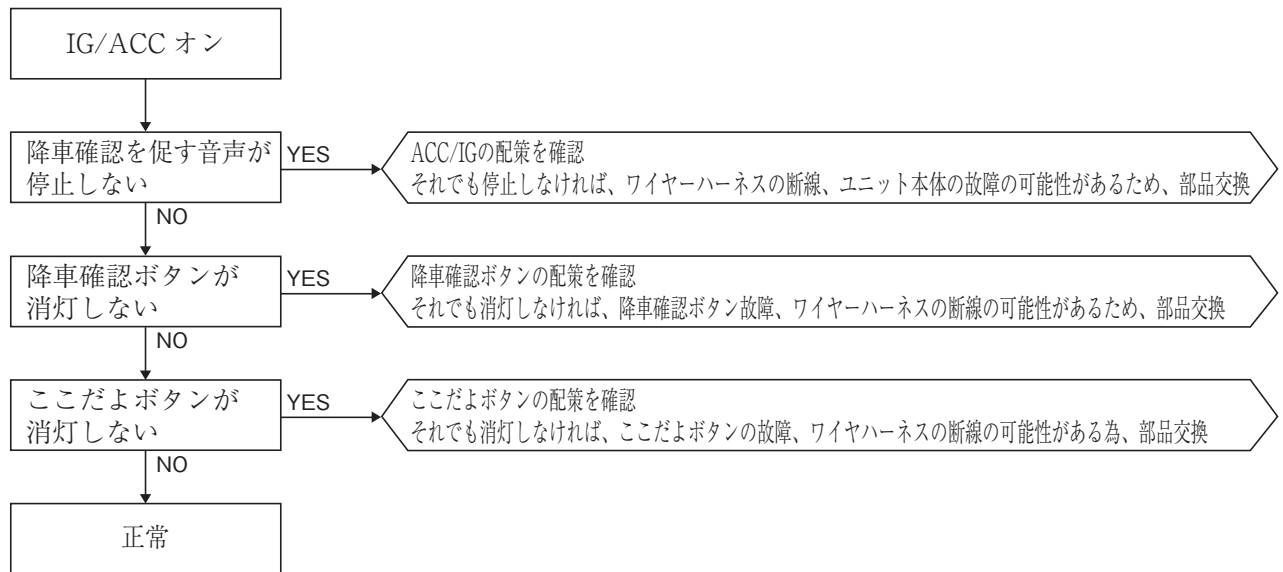
① 電源2系統取得確認



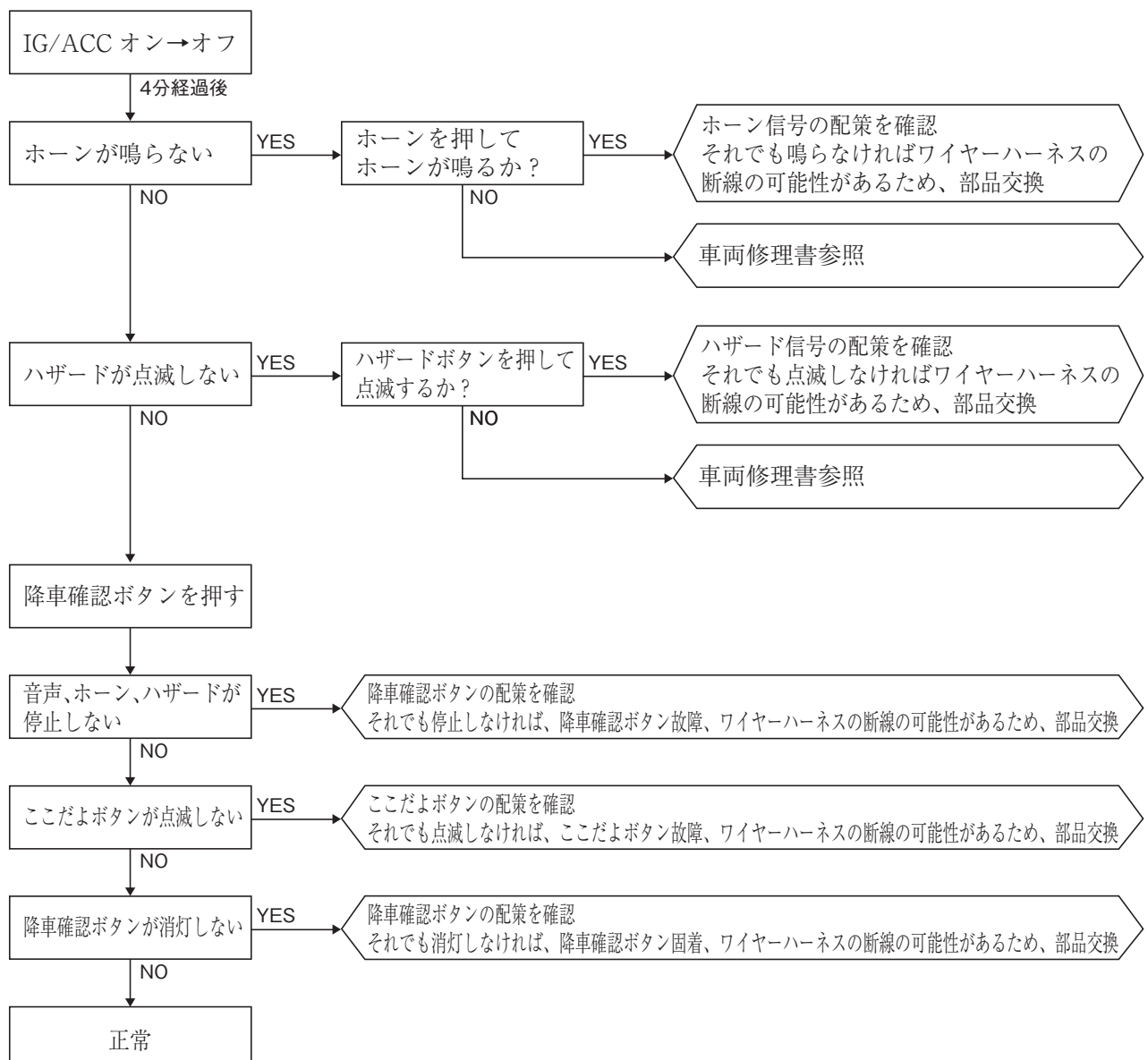
② 日常動作 降車確認



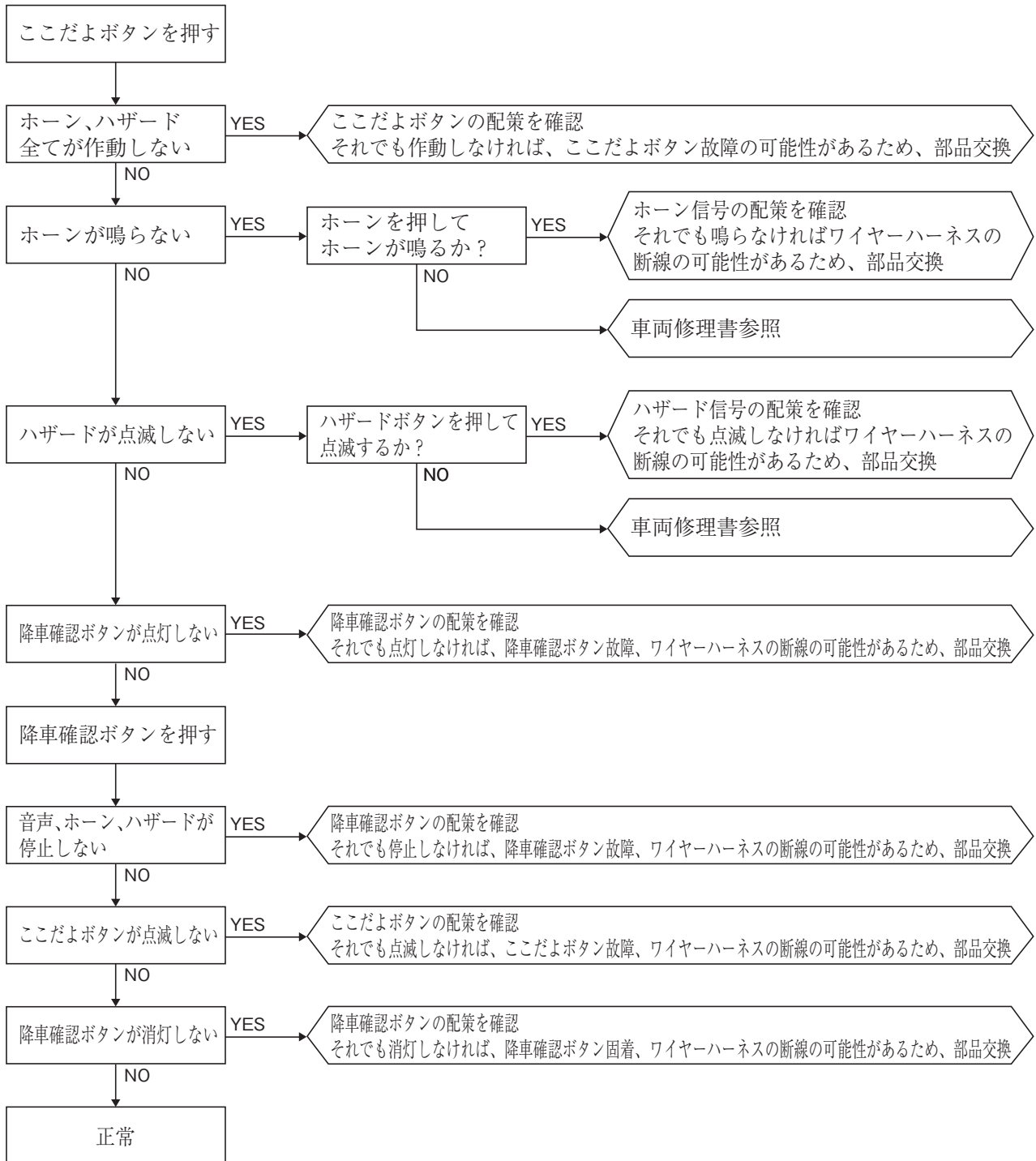
③ 日常動作 再出発



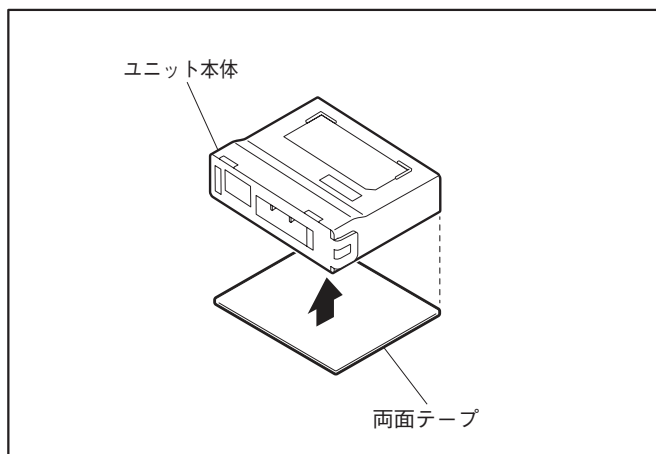
④ 降車未確認



⑤助けを求める



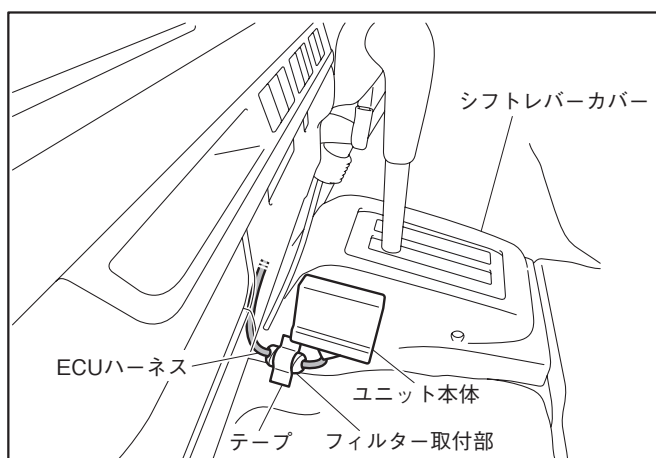
ユニット本体の取り付け



TY-HV-C02

ユニット本体の取り付け

1. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体から取りはずす。
2. 両面テープの離型紙を剥がす。
3. ユニット本体を脱脂剤等で洗浄し、両面テープを貼り付ける。



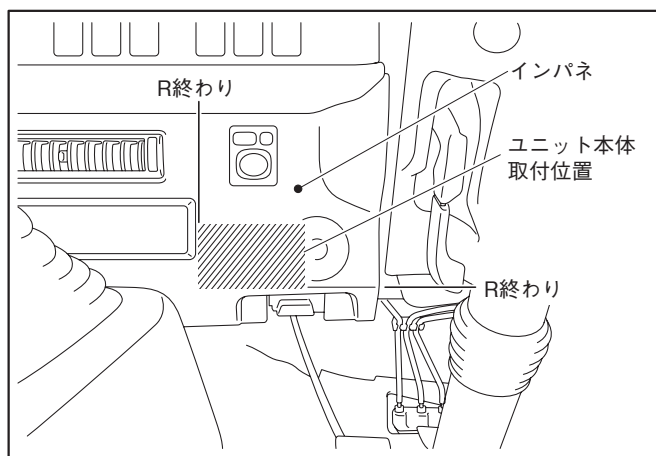
TY-HV-C03

< AT 車の場合 >

4. ユニット本体取付位置を脱脂剤等で洗浄する。
5. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体に接続する。
6. 両面テープの離型紙を剥がし、ユニット本体をシフトレバーカバー側面に貼り付ける。
7. ECU ハーネスのフィルター取付部をテープでシフトレバーカバー側面に固定する。

⚠ 注意

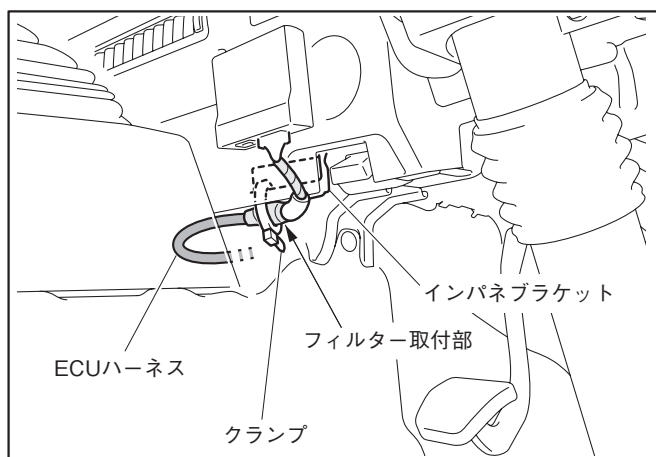
ユニット本体は ECU ハーネスに屈曲が無く、シフトレバーカバー上面からはみ出さない位置に貼り付けてください。



TY-HV-C05

< MT 車の場合 >

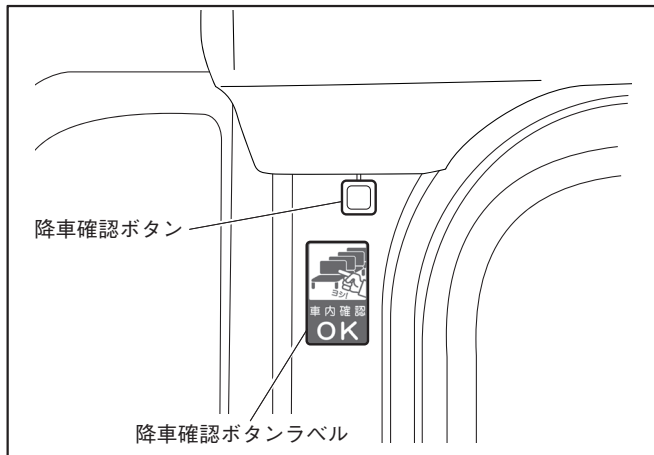
4. ユニット本体取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。
5. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体に接続する。
6. 両面テープの離型紙を剥がし、ユニット本体をインパネに貼り付ける。



TY-HV-C06

7. ECU ハーネスのフィルター取付部をインパネブラケットの穴に固定する。

ラベルの貼り付け



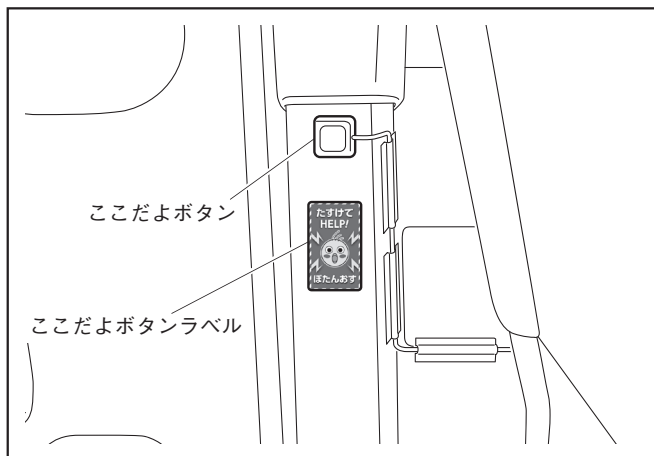
TY-HV-F02

降車確認ボタンラベルの貼り付け

1. 降車確認ボタンラベル貼り付け箇所を脱脂剤等で洗浄する。
2. 降車確認ボタンラベルを貼り付ける。

⚠ 注意

- ・ 凹凸が無く平面な箇所に貼り付けてください。
- ・ シワや気泡が入らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。



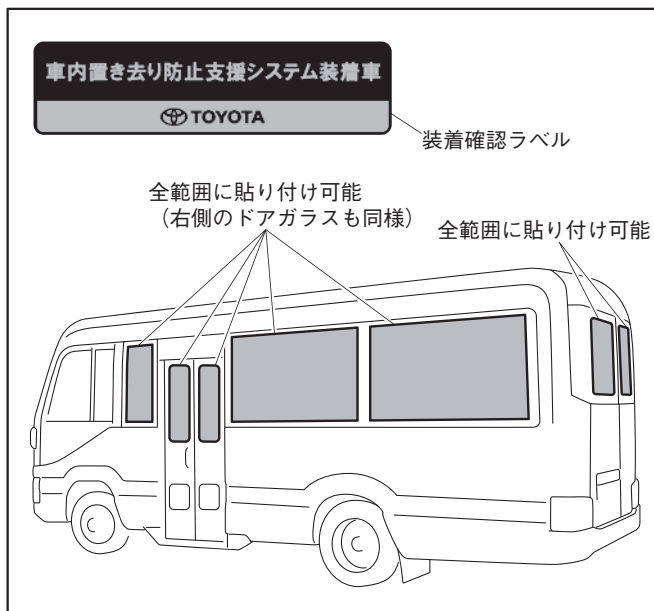
TY-HV-G02

ここだよボタンラベルの貼り付け

1. ここだよボタンラベル貼り付け箇所を脱脂剤等で洗浄する。
2. ここだよボタンラベルを貼り付ける。

⚠ 注意

- ・ 凹凸が無く平面な箇所に貼り付けてください。
- ・ シワや気泡が入らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。



TY-HV-F08

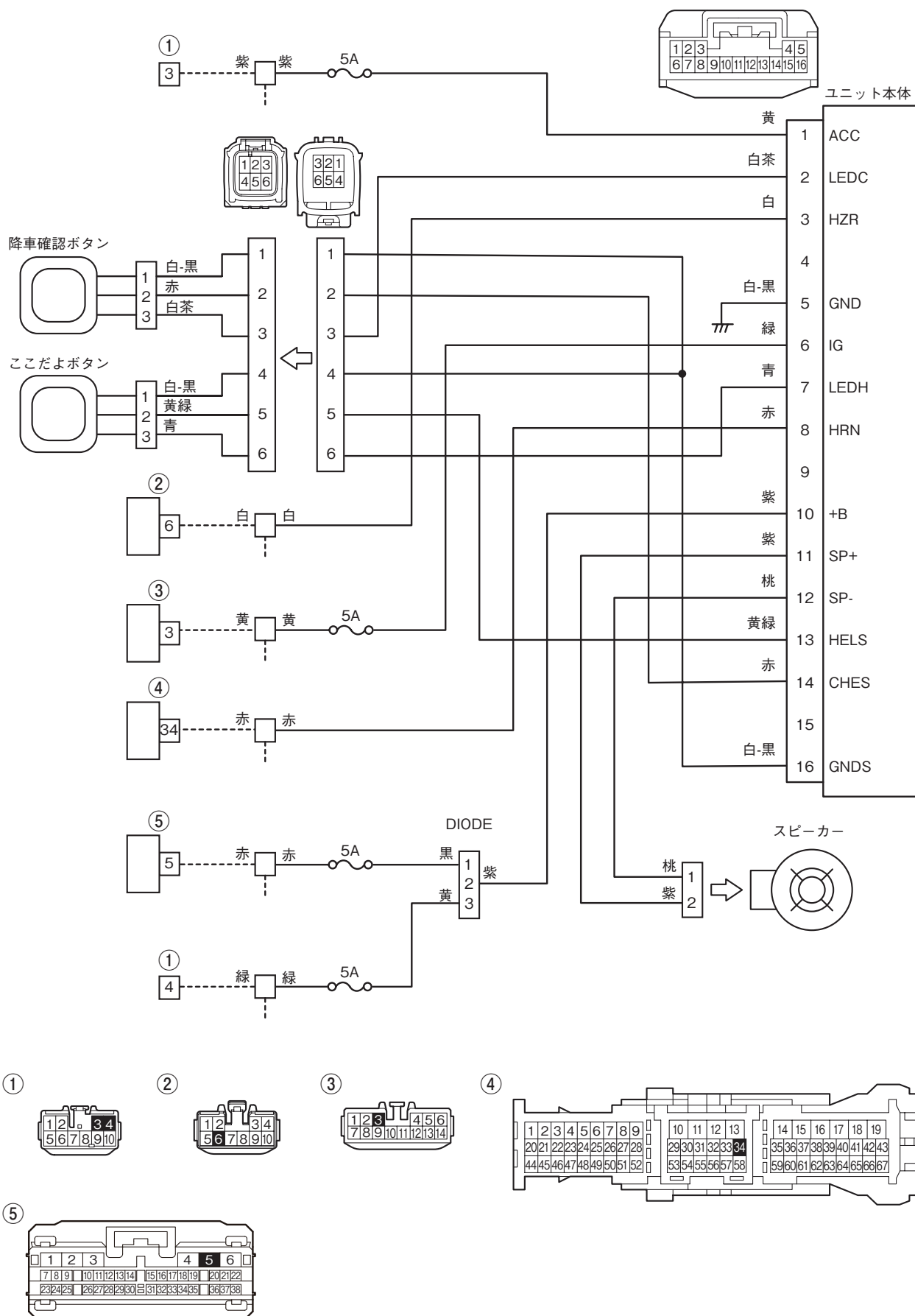
装着確認ラベルの貼り付け

1. ガラス内側の汚れ、水分、油分などを取り除く。
2. 左図で示すガラス内側に装着確認ラベルを貼り付ける。

⚠ 注意

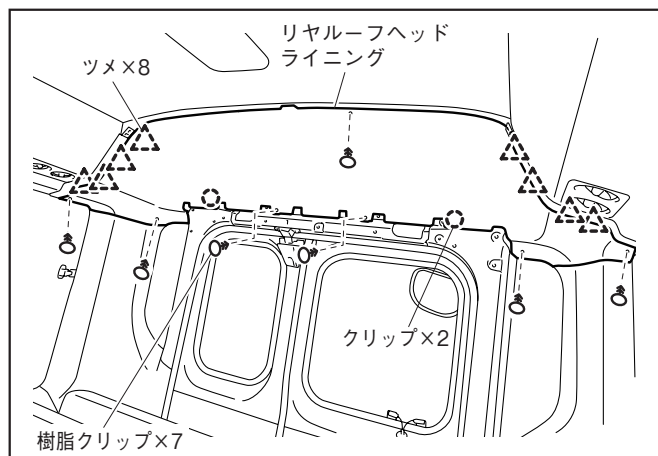
- ・ ロゴマークや規格の刻印に重ならないよう貼り付けてください。
- ・ シワや気泡が入らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。

配線図



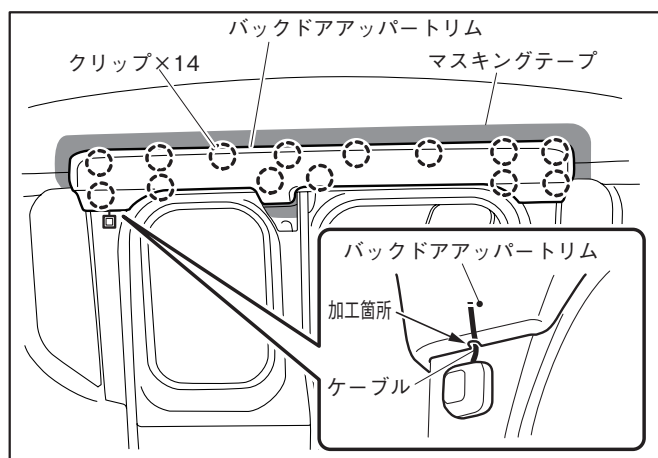
車両側システム配線の詳細及び部品名称は、各車両の配線図集を参照してください。

復元作業



TY-HV-A28

1. リヤルーフヘッドライニングを復元する。



TY-HV-F05

2. バックドアアッパートリムの加工箇所を、点検完了スイッチケーブルに合わせて復元する。

その他取りはずした車両部品を元通りに取り付けてください。

⚠ 注意

復元時に車両ハーネスを噛み込んだり、シャープなエッジに干渉したり、車両部品を破損させないように充分注意してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

最終確認

1. 後席クーラーの風量が十分に確保されているか確認してください。
2. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けミスがないかもう一度確認してください。
3. ハザードランプ、ホーン等、電気系統に異常がないか確認してください。

取り付け店殿へのお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。